

令和 7 年度

定 時 総 会 議 案 書

と き	令和 7 年 5 月 2 9 日 木曜日 午後 1 時 3 0 分
と ころ	大津市生涯学習センター ホール 大津市本丸町 6 番 50 号

公益社団法人 大津市シルバー人材センター

大 津 市 民 憲 章

わたくしたち大津市民は

1．郷土を愛し琵琶湖の美しさをいかしましょう。

1．豊かな文化財をまもりましょう。

1．時代にふさわしい風習をそだてましょう。

1．健康で明るい生活につとめましょう。

1．あたたかい気持ちで旅の人をむかえましょう。

公益社団法人大津市シルバー人材センター

令和 7 年 度 定 時 総 会 次 第

1. 開 会 の 辞
2. 市民憲章の斉唱
3. 物故者への黙祷
4. 理事長あいさつ
5. 来 賓 祝 辞
6. 会 員 表 彰
7. 議 長 選 出
8. 資 格 審 査 報 告
9. 議事録署名人の選出
10. 議 事
 - 報告第 1 号 令和 6 年度 収支補正予算について
 - 報告第 2 号 令和 7 年度 事業計画について
 - 報告第 3 号 令和 7 年度 収支予算について
 - 報告第 4 号 第 2 次中期経営事業計画について
 - 議案第 1 号 令和 6 年度 事業報告（案）について
 - 議案第 2 号 令和 6 年度 決算報告（案）について
 - 監 査 報 告
 - 議案第 3 号 定款の一部改正（案）について
 - 議案第 4 号 役員の補選（案）について
11. 議 長 退 席
休 憩
12. 役 員 の 紹 介
13. 閉 会 の 辞

受賞者名簿

公益社団法人大津市シルバー人材センターの事業の発展および拡充に寄与した会員等に対して、その功績を称えとともにセンター事業の普及発展に資することを目的に次の勤続賞または特別功労賞を贈ります。

□ 勤続賞

センターの会員として長年（10年以上）就業され、顧客からの評価も優秀な会員

勤続賞（10年在籍）被表彰者 26名

（敬称略）

会員番号 会員氏名	会員番号 会員氏名	会員番号 会員氏名	会員番号 会員氏名
6271 松井みさよ	6277 佐倉充子	6285 北村眞子	6294 今奈良安子
6298 山口晴好	6301 東郷安弘	6307 片岡和子	6310 足立敏郎
6327 鳴海由春	6329 鳴海美佐代	6332 日生下勝二	6334 山口秀信
6348 山本等	6356 松田利彦	6398 濃野仁	6399 築地原幸子
6403 谷田一	6407 川邊かほる	6413 澤鋼一	6423 石井通和
6431 足立保子	6437 清水美津江	6441 田上満	6445 増田えみ子
6458 竹内正明	6469 奥村光正		

勤続賞（15年在籍）被表彰者 24名

（敬称略）

会員番号 会員氏名	会員番号 会員氏名	会員番号 会員氏名	会員番号 会員氏名
5213 釘宮武彦	5241 高橋妙子	5261 河村功一	5263 遠山ハナ子
5273 堀井美智子	5287 永谷新一	5301 朝香章	5310 杉原重治
5314 植西政明	5315 中村多鶴	5323 酒井勝義	5349 吉田八代子
5365 橋本昇	5398 深田猛	5408 林道夫	5410 矢吹淑子
5413 三谷秀樹	5418 矢吹嘉三	5419 山脇幸子	5427 田中幸子
5433 畠山幸三	5438 鎌田洋子	5458 久保井昭	5484 安本要

勤続賞（20 年在籍）被表彰者 3 名 （敬称略）

会員番号 会員氏名	会員番号 会員氏名	会員番号 会員氏名
3859 楠一輝	3959 泉原永子	3999 坂口忠夫

□ 特別功労賞

センター事業の普及発展に特別に功績があったと認められ、他の模範となる会員または会員グループで、3 名以上の会員または事務局からの推薦があった会員等

特別功労賞被表彰者 10 名 （敬称略）

会員番号 会員氏名	功労の内容
3383 桑田幸子	地域委員長としてボランティア活動等社会貢献や地域会員の親睦に取り組んでこられました。理事、地域委員長会議議長を歴任されたほか、訪問介護の実務に活躍され、後進会員の模範となっております。
4477 門間正憲	副理事長、理事、地域委員長、剪定班長を歴任され、シルバー事業の発展および後進育成に貢献されました。
4557 仁科幸子	20 年以上の間、訪問介護、生活支援、子育て支援の実務に活躍されています。収益事業の発展に貢献されました。
4584 陸口正之	理事、除草班長を歴任され、シルバー事業の発展に貢献されました。除草事業では確かな事前準備と安全確保で厚い信頼を得られるなど就業会員の模範となっております。
4591 辻輝子	20 年以上の間、訪問介護、生活支援、除草の実務に活躍されています。収益事業の発展に貢献されました。
5537 太田富貴子	除草事業の実務に活躍され、丁寧な作業と適切な助言で後進育成に貢献されました。温かい人柄で北西部除草事業を支えてこられました。
5594 早坂詔	石山地域の除草事業の実務に活躍され、シルバー事業の発展に貢献されました。副班長として班長を支えられ、就業会員の模範となっております。
5603 木下誠治	班長として石山地域の除草事業の実務に活躍され、シルバー事業の発展に貢献されました。確かな事前準備と気配りで就業会員の模範となっております。
7039 西村栄一	北部除草事業の実務に活躍されました。新たなアイデアで就業効率の向上や安全確保に努められ、就業会員の模範となっております。
7201 鯉江昭雄	除草および剪定作業の処分の実務に活躍され、シルバー事業の発展に貢献されました。班長を支えられるとともに、就業会員との調和を図られ、後進会員の模範となっております。

収支補正予算書
令和6年度 収支補正予算書
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

	科目	当初予算額 (予算額)	補正予算額	予算現額
1	I 一般正味財産増減の部			
	1. 経常増減の部			
	(1) 経常収益			
	受託事業収益	334,954,000	△ 8,036,000	326,918,000
5	受取配分金	236,597,000	△ 14,601,000	221,996,000
	受取材料費等	62,481,000	7,441,000	69,922,000
	受取事務費	35,876,000	△ 876,000	35,000,000
	労働者派遣事業等受託収益	11,795,000	217,000	12,012,000
	労働者派遣事業等受託収益	11,795,000	217,000	12,012,000
10	訪問介護保険事業収益	56,897,000	2,484,000	59,381,000
	訪問介護保険報酬収益	51,207,000	1,908,000	53,115,000
	訪問介護保険利用者負担金収益	5,690,000	576,000	6,266,000
	介護予防日常生活支援総合事業収益	13,442,000	1,278,000	14,720,000
	介護予防保険報酬収益	12,097,000	1,160,000	13,257,000
15	介護予防利用者負担金収益	1,345,000	118,000	1,463,000
	未就業会員就業環境整備事業収益	0	3,814,000	3,814,000
	未就業会員就業環境整備事業収益	0	3,814,000	3,814,000
	受取会費	3,316,000	87,000	3,403,000
	正会員受取会費	3,316,000	87,000	3,403,000
20	受取補助金等	35,238,000	0	35,238,000
	受取連合交付金	16,969,000	0	16,969,000
	受取市(区)町村補助金	16,970,000	△ 1,000	16,969,000
	高齢者活躍人材育成受託事業収益	1,299,000	1,000	1,300,000
	雑収益	600,000	140,000	740,000
25	受取利息	0	29,000	29,000
	雑収益	600,000	111,000	711,000
	経常収益計	456,242,000	△ 16,000	456,226,000
	(2) 経常費用			
	事業費	452,579,000	△ 6,217,000	446,362,000
30	支払配分金	265,484,000	△ 10,939,000	254,545,000
	支払材料費等	14,358,000	△ 2,052,000	12,306,000
	役員報酬	2,070,000	△ 151,000	1,919,000
	給料手当	72,271,000	5,398,000	77,669,000
	臨時雇賃金	4,316,000	837,000	5,153,000
35	法定福利費	11,924,000	1,030,000	12,954,000
	退職給付費用	4,569,000	43,000	4,612,000
	福利厚生費	245,000	△ 17,000	228,000
	会議費	240,000	△ 142,000	98,000
	役員等旅費交通費	453,000	△ 220,000	233,000
40	旅費交通費	202,000	153,000	355,000
	通信運搬費	6,404,000	△ 59,000	6,345,000
	減価償却費	2,162,000	1,860,000	4,022,000
	什器備品費	3,247,000	△ 1,072,000	2,175,000
	消耗品費	7,199,000	△ 1,202,000	5,997,000
45	修繕費	1,452,000	△ 397,000	1,055,000
	印刷製本費	1,890,000	△ 731,000	1,159,000
	光熱水料費	937,000	△ 96,000	841,000
	賃借料	10,644,000	1,030,000	11,674,000
	保険料	7,277,000	253,000	7,530,000
50	諸謝金	2,690,000	△ 748,000	1,942,000
	租税公課	8,336,000	1,035,000	9,371,000
	支払負担金	32,000	△ 7,000	25,000
	組織活動助成費	696,000	△ 381,000	315,000
	委託費	21,546,000	1,543,000	23,089,000
55	研修費	1,119,000	△ 871,000	248,000
	支払手数料	446,000	36,000	482,000
	貸倒損失	0	0	0
	雑費	370,000	△ 350,000	20,000

(単位：円)

	科目	当初予算額 (予算額)	補正予算額	予算現額
1	管理費	3,311,000	280,000	3,591,000
	役員報酬	440,000	27,000	467,000
	給料手当	622,000	6,000	628,000
	法定福利費	109,000	△ 1,000	108,000
5	退職給付費用	24,000	△ 1,000	23,000
	福利厚生費	3,000	0	3,000
	会議費	51,000	29,000	80,000
	役員等旅費交通費	238,000	△ 110,000	128,000
	旅費交通費	0	25,000	25,000
10	通信運搬費	276,000	0	276,000
	減価償却費	0	55,000	55,000
	什器備品費	0	0	0
	消耗品費	56,000	154,000	210,000
	修繕費	0	0	0
15	印刷製本費	174,000	△ 26,000	148,000
	光熱水料費	11,000	△ 3,000	8,000
	賃借料	182,000	△ 59,000	123,000
	保険料	229,000	1,000	230,000
	諸謝金	100,000	△ 88,000	12,000
20	租税公課	6,000	0	6,000
	支払負担金	423,000	8,000	431,000
	委託費	345,000	173,000	518,000
	支払手数料	3,000	2,000	5,000
	研修費	5,000	0	5,000
25	雑費	14,000	88,000	102,000
	経常費用計	455,890,000	△ 5,937,000	449,953,000
	評価損益等調整前当期経常増減額	352,000	5,921,000	6,273,000
	基本財産評価損益等	0	0	0
	特定資産評価損益等	0	0	0
30	投資有価証券評価損益等	0	0	0
	評価損益等計	0	0	0
	当期経常増減額	352,000	5,921,000	6,273,000
	2. 経常外増減の部			
	(1) 経常外収益			
35	経常外収益計	0	0	0
	(2) 経常外費用			
	経常外費用計	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0
	税引き前当期一般正味財産増減額	352,000	5,921,000	6,273,000
40	法人税、住民税及び事業税	352,000	348,000	700,000
	当期一般正味財産増減額	0	5,573,000	5,573,000
	一般正味財産期首残高	83,120,702	567,124	83,687,826
	一般正味財産期末残高	83,120,702	6,140,124	89,260,826
	II 指定正味財産増減の部			
45	(1) 収益			
	収益計	0	0	0
	(2) 費用			
	費用計	0	0	0
	当期指定正味財産増減額	0	0	0
50	指定正味財産期首残高	0	0	0
	指定正味財産期末残高	0	0	0
	III 正味財産期末残高	83,120,702	6,140,124	89,260,826

収支補正予算書に係る注記

1. 投資活動及び財務活動に関する見込

科 目	当初予算額	補正額計	予算現額
【投資活動収支の部】			
〈投資活動収入〉			
敷金・保証金等戻り収入	0	0	0
保証金戻り収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
〈投資活動支出〉			
固定資産取得支出	0	1,581,000	1,581,000
車両運搬具購入支出	0	0	0
什器備品購入支出	0	1,581,000	1,581,000
リース資産購入支出	0	0	0
建物付属設備購入支出	0	0	0
敷金・保証金等支出	0	89,290	89,290
保証金支出	0	68,000	68,000
預託金支出	0	21,290	21,290
投資活動支出計	0	1,670,290	1,670,290
投資活動収支差額	0	△ 1,670,290	△ 1,670,290
【財務活動収支の部】			
〈財務活動収入〉			
借入金収入	30,000,000	△ 30,000,000	0
短期借入金収入	30,000,000	△ 30,000,000	0
リース債務収入	0	0	0
リース債務取得収入	0	0	0
財務活動収入計	30,000,000	△ 3,000,000	0
〈財務活動支出〉			
借入金返済支出	30,000,000	△ 30,000,000	0
短期借入金返済支出	30,000,000	△ 30,000,000	0
リース資産支出	2,592,480	0	2,592,480
リース資産債務返済支出	2,592,480	0	2,592,480
財務活動支出計	32,592,480	△ 30,000,000	2,592,480
財務活動収支差額	△ 2,592,480	△ 2,592,480	△ 2,592,480
当期収支差額	△ 2,592,480	△ 4,262,770	△ 4,262,770

2. 借入金限度額

滋賀銀行からの短期借入金限度額は30,000,000円とする。

3. 債務負担額

内 容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
デスクトップパソコン 20台(プリンター2台含)	1,602,480	1,602,480	1,602,480	1,602,480	1,201,860	-
複合機 (FAX・コピー機) 事務所2台	301,752	301,752	301,752	25,146	-	-
複合機 (FAX・コピー機) 作業所	132,000	132,000	132,000	11,000	-	-
電話機	270,600	-	-	-	-	-
2tダンプ 84-22	990,000	495,000	-	-	-	-
軽トラック 78-41	224,208	93,420	-	-	-	-
軽バン 33-21	230,688	-	-	-	-	-
軽バン 36-98	234,960	234,960	234,960	234,960	234,960	234,960
軽乗用車 50-60	197,340	197,340	166,980	-	-	-
軽乗用車 33-86	239,580	239,580	239,580	239,580	99,825	-
軽乗用車 80-55	249,480	249,480	249,480	249,480	-	-

4. 受取配分金等の増加に連動する費用（支払配分金・支払材料費等）に限り予算を超えて執行することができる。

公益社団法人大津市シルバー人材センター 令和7年度事業計画

第1 大津市シルバー人材センターを取り巻く状況

大津市では、微増傾向で推移してきた総人口が令和5年から減少を始める一方で、65歳以上人口は引き続き増加を続け、高齢化率も上昇を続けています。(令和6年12月31日現在27.96%)

大津市シルバー人材センターの会員数も高齢者数の増加を受けて増えてはいるものの、粗入会率(60歳以上人口に占めるシルバー会員の比率)は1.4%(令和5年度)で、全国(1.6%)や滋賀県平均(2.8%)と比べて低く、会員の拡大が図れているとは言えない状況となっています。

一方で、令和3年4月より70歳までの就業機会の確保が努力義務とされたことや人手不足の影響により、シルバーに新規加入した会員の平均年齢が令和5年に71歳となるとともに、シルバー会員の平均年齢も上昇し続けています。

また、会員アンケートでは、シルバーで希望する仕事内容として、平成29年度には39%であった「植木剪定・除草等屋外作業」の割合が令和6年調査では22.5%に減少した一方で、平成29年に12%であった「一般事務」を希望する会員が令和6年には20.6%に増えるなど、仕事に対する会員の意識にも変化がみられています。

こうした中、令和6年度において先の「中長期経営事業計画(2018～2024)人生100年!!笑って生きる」に続く新たな計画として「第2次経営事業計画(2025～2029年度)」を策定しました。本年度は初年度となることから、この計画を着実に推進するため、重点事項に沿った取り組みを進めていきます。

第2 基本方針

- (1) 令和7年度は、第2次経営事業計画の初年度であることから、第2次計画を着実に推進するための体制を整備するとともに、計画を会員や関係機関等に広く周知し、理解と支援を求めています。
- (2) 会員の高齢化や個々のニーズ、社会の変化等を見極めながら就業開拓を進めます。特に人手不足分野をターゲットに、就業分野の拡大を目指して取り組みを進めます。
- (3) 粗入会率の引き上げを図るため、入会説明会の多様化等に取り組みます。
また、女性会員の確保に重点的に取り組むとともに退会者の減少に向けた取り組みを推進します。

- (4) 安全・安心に就業できることや適正就業ガイドラインに沿った就業はシルバーの基本です。「事故ゼロ」を目指して、事故を我が事としてとらえ、一層の注意喚起が図られるよう取組を強化していきます。
- (5) 厳しい財政状況にあることを役職員や会員に周知し、効率的・効果的な事業運営を目指した取り組みを行います。特に、フリーランス法の施行に伴う会員への就業条件の掲示等のデジタル化やデジタルリテラシーの向上に努めます。

第3 事業の展開

1 第2次経営事業計画の着実な推進

- ① 第2次計画の着実な推進を図るため、「経営事業計画推進チーム」を設置し、事業の進捗状況を管理します。
- ② 推進チームにおいて、毎年、事業の推進状況を把握し、PDCA サイクルを回し、必要とあれば事業計画の見直しを行います。

2 就業機会の拡大

- ① より会員個人のスキルを活かせる労働者派遣事業や介護保険等の分野での就業開拓を推進します。
- ② 高度な知識や経験を有する会員については、ホームページにその能力を公開する等により、より適した仕事とのマッチングが図れるように取り組みます。
- ③ 接遇講習会を開催するとともに、自らが営業マンであることの意識の醸成が図れるよう、機会あるごとに啓発を図ります。
- ④ パソコンやスマホ講習会を開催し、会員のデジタル化を推進します。
- ⑤ 各種業界団体や経済団体との交流の場を設け、社会情勢や就業情報を得ることにより、新たな就業開拓分野を開拓する際の参考にするとともに会員に最新の就業情報が提供できるように努めます。
- ⑥ 高齢会員の就業場所の一つとして、アンテナショップの設置に向けた検討を行います。
- ⑦ 会員手づくり市の開催機会の確保に努めます。
- ⑧ 初めてシルバーの就業に従事する者の経済的負担を軽減し就労しやすい環境づくりを目的に、例えば道具等のフリーマーケットが開催できないか検討します。

3 会員の拡大

- ① 市役所や大型小売店舗等多くの人が訪れる場所での入会説明会の開催に取り組みます。
- ② 地域委員会の協力のもとで、会員未在町丁ゼロを目標に、ミニ入会説明会を開催します。
- ③ 企業や商工会議所等の協力を得て、企業での入会説明会が開催できない

か検討します。

- ④ 女性委員会の活性化を図ります。
- ⑤ 会員のパートナー割や会員マイページを利用する会員向けの割引制度などの実施に向けた検討を行います。
- ⑥ 退会届を退会理由が把握しやすい形式に改め、退会理由を分析し、会員がいつまでも会員でい続けられる方策を研究します。

4 安全・適正就業の徹底と会員の健康増進

- ① 計画的・継続的な安全パトロールを実施し、安全就業に対する意識の醸成を図ります。
- ② 猛暑が続く夏季について、就業基準の作成や装備の充実に取り組むほか安全対策の充実を図るため夏季料金の設定等の検討を行います。
- ③ 安全・適正就業推進大会の充実を図ります。

5 地域とのつながりの強化と事業運営体制の充実

- ① 地域委員会の活動を活性化する方策を検討します。
- ② 自治会や社会福祉協議会等との連携を模索します。
- ③ ホームページの充実について検討するほか、SNSの活用を通じて、一層の広報の充実強化を図るとともに会員のデジタル化を推進します。
- ④ インボイス制度の経過措置の進捗や物価の高騰、人件費の上昇、高齢化の進行など、シルバーを取り巻く諸情勢が変化し続ける中、持続的なシルバー人材センターであり続けるにはどうあるべきか、例えば、配分金や材料費、事務比率の適正な在り方等について検討を進めます。
- ⑤ 事務局組織の活性化を図るため、人事異動や研修派遣に取り組みます。
- ⑥ 大津市との連携強化に努めます。

6 会員満足度の向上

- ① 会員対象のアンケートを実施することにより会員の思いや要望等を把握し、それを今後のシルバーの施策につなげていきます。
- ② 会員の健康増進を図るため、シルバー体力測定会やグラウンドゴルフ大会等を引き続き開催します。
- ③ シルバーカルチャー講座の一層の活性化を図ります。
- ④ 高齢者が集える喫茶店やシルバー農園など、生きがい就業の拡大にむけた検討を行います。
- ⑤ 新入会員の就業率アップを図るため、新規会員が取り組みやすい仕事の確保について検討します。
- ⑥ 入会后3カ月を経過した未就業会員からの聞き取り調査の実施に向けて、聞き取り内容や手法等の検討を進めます。
- ⑦ 会員の趣味等が活かせるクラブ等の設置を支援します。
- ⑧ フレンドリーショップの拡大に取り組みます。

公益社団法人天津市シルバー人材センター

令和7年度 収支予算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

	科目	予算額	前年度予算額	増減
1	I 一般正味財産増減の部			
	1. 経常増減の部			
	(1) 経常収益			
	受託事業収益	320,126,000	334,954,000	△ 14,828,000
5	受取配分金	220,098,000	236,597,000	△ 16,499,000
	受取材料費等	66,040,000	62,481,000	3,559,000
	受取事務費	33,988,000	35,876,000	△ 1,888,000
	労働者派遣事業等受託収益	12,613,000	11,795,000	818,000
	労働者派遣事業等受託収益	12,613,000	11,795,000	818,000
10	訪問介護保険事業収益	61,535,000	56,897,000	4,638,000
	訪問介護保険報酬収益	55,381,000	51,207,000	4,174,000
	訪問介護保険利用者負担金収益	6,154,000	5,690,000	464,000
	介護予防日常生活支援総合事業収益	15,695,000	13,442,000	2,253,000
	介護予防保険報酬収益	14,125,000	12,097,000	2,028,000
15	介護予防利用者負担金収益	1,570,000	1,345,000	225,000
	受取会費	3,554,000	3,316,000	238,000
	正会員受取会費	3,554,000	3,316,000	238,000
	受取補助金等	32,890,000	35,238,000	△ 2,348,000
	受取連合交付金	15,714,000	16,969,000	△ 1,255,000
20	受取市(区)町村補助金	15,714,000	16,970,000	△ 1,256,000
	高齢者活躍人材育成受託事業収益	1,462,000	1,299,000	163,000
	雑収益	0	600,000	△ 600,000
	受取利息	0	0	0
	雑収益	0	600,000	△ 600,000
25	経常収益計	446,413,000	456,242,000	△ 9,829,000
	(2) 経常費用			
	事業費	442,448,000	452,579,000	△ 10,131,000
	支払配分金	249,261,000	265,484,000	△ 16,223,000
	支払材料費等	18,705,000	14,358,000	4,347,000
30	役員報酬	2,022,000	2,070,000	△ 48,000
	給料手当	73,841,000	72,271,000	1,570,000
	臨時雇賃金	6,896,000	4,316,000	2,580,000
	法定福利費	12,275,000	11,924,000	351,000
	退職給付費用	4,638,000	4,569,000	69,000
35	福利厚生費	360,000	245,000	115,000
	会議費	276,000	240,000	36,000
	役員等旅費交通費	455,000	453,000	2,000
	旅費交通費	241,000	202,000	39,000
	通信運搬費	6,757,000	6,404,000	353,000
40	減価償却費	3,042,000	2,162,000	880,000
	什器備品費	1,544,000	3,247,000	△ 1,703,000
	消耗品費	3,340,000	7,199,000	△ 3,859,000
	修繕費	1,460,000	1,452,000	8,000
	印刷製本費	2,058,000	1,890,000	168,000
45	光熱水料費	1,035,000	937,000	98,000
	賃借料	14,294,000	10,644,000	3,650,000
	保険料	7,803,000	7,277,000	526,000
	諸謝金	2,633,000	2,690,000	△ 57,000
	租税公課	8,336,000	8,336,000	0
50	支払負担金	68,000	32,000	36,000
	組織活動助成費	696,000	696,000	0
	委託費	18,561,000	21,546,000	△ 2,985,000
	研修費	1,040,000	1,119,000	△ 79,000
	支払手数料	446,000	446,000	0
55	貸倒損失	0	0	0
	雑費	365,000	370,000	△ 5,000

(単位：円)

	科目	予算額	前年度予算額	増減
1	管理費	3,439,000	3,311,000	128,000
	役員報酬	416,000	440,000	△ 24,000
	給料手当	569,000	622,000	△ 53,000
	法定福利費	113,000	109,000	4,000
5	退職給付費用	23,000	24,000	△ 1,000
	福利厚生費	8,000	3,000	5,000
	会議費	51,000	51,000	0
	役員等旅費交通費	259,000	238,000	21,000
	旅費交通費	40,000	0	40,000
10	通信運搬費	325,000	276,000	49,000
	減価償却費	44,000	0	44,000
	什器備品費	6,000	0	6,000
	消耗品費	58,000	56,000	2,000
	修繕費	0	0	0
15	印刷製本費	189,000	174,000	15,000
	光熱水料費	11,000	11,000	0
	賃借料	176,000	182,000	△ 6,000
	保険料	229,000	229,000	0
	諸謝金	100,000	100,000	0
20	租税公課	6,000	6,000	0
	支払負担金	445,000	423,000	22,000
	委託費	349,000	345,000	4,000
	支払手数料	3,000	3,000	0
	研修費	5,000	5,000	0
25	雑費	14,000	14,000	0
	経常費用計	445,887,000	455,890,000	△ 10,003,000
	評価損益等調整前当期経常増減額	526,000	352,000	174,000
	基本財産評価損益等	0	0	0
	特定資産評価損益等	0	0	0
30	投資有価証券評価損益等	0	0	0
	評価損益等計	0	0	0
	当期経常増減額	526,000	352,000	174,000
	2. 経常外増減の部			
	(1) 経常外収益			
35	経常外収益計	0	0	0
	(2) 経常外費用			
	経常外費用計	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0
	税引き前当期一般正味財産増減額	526,000	352,000	174,000
40	法人税、住民税及び事業税	526,000	352,000	174,000
	当期一般正味財産増減額	0	0	0
	一般正味財産期首残高	86,526,993	83,120,702	3,406,291
	一般正味財産期末残高	86,526,993	83,120,702	3,406,291
	II 指定正味財産増減の部			
45	(1) 収益			
	収益計	0	0	0
	(2) 費用			
	費用計	0	0	0
	当期指定正味財産増減額	0	0	0
50	指定正味財産期首残高	0	0	0
	指定正味財産期末残高	0	0	0
	III 正味財産期末残高	86,526,993	83,120,702	3,406,291

収支予算書に係る注記

1. 投資活動及び財務活動に関する見込

科目	予算額	前年度予算額	増減
【投資活動収支の部】			
＜投資活動収入＞			
敷金・保証金等戻り収入	0	0	0
保証金戻り収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
＜投資活動支出＞			
固定資産取得支出	1,200,000	1,219,000	△ 19,000
車両運搬具購入支出	0	0	0
什器備品購入支出	1,200,000	1,219,000	△ 19,000
リース資産購入支出	0	0	0
建物付属設備購入支出	0	0	0
敷金・保証金等支出	0	0	0
保証金支出	0	0	0
預託金支出	0	0	0
投資活動支出計	1,200,000	1,219,000	△ 19,000
投資活動収支差額	△ 1,200,000	△ 1,219,000	19,000
【財務活動収支の部】			
＜財務活動収入＞			
借入金収入	30,000,000	30,000,000	0
短期借入金収入	30,000,000	30,000,000	0
リース債務収入	0	0	0
リース債務取得収入	0	0	0
財務活動収入計	30,000,000	30,000,000	0
＜財務活動支出＞			
借入金返済支出	30,000,000	30,000,000	0
短期借入金返済支出	30,000,000	30,000,000	0
リース資産支出	495,000	2,461,000	△ 1,966,000
リース資産債務返済支出	495,000	2,461,000	△ 1,966,000
財務活動支出計	30,495,000	32,461,000	△ 1,966,000
財務活動収支差額	△ 495,000	△ 2,461,000	1,966,000
当期収支差額	△ 1,695,000	△ 3,680,000	1,985,000

2. 借入金限度額

滋賀銀行からの短期借入金限度額は30,000,000円とする。

3. 債務負担額

内 容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
デスクトップパソコン20台（プリンター2台）	2,044,020	1,643,400	1,622,940	1,201,860	-
複合機（FAX・コピー機）事務所 2台	301,752	301,752	25,146	-	-
複合機（FAX・コピー機）作業所	132,000	132,000	11,000	-	-
2tダンプ 84-22	495,000	-	-	-	-
軽トラック 78-41	93,420	-	-	-	-
軽バン 36-98	234,960	234,960	234,960	234,960	234,960
軽乗用車 50-60	197,340	166,980	-	-	-
軽乗用車 33-86	239,580	239,580	239,580	99,825	-
軽乗用車 80-55	249,480	249,480	249,490	-	-

4. 受取配分金等の増加に連動する費用（支払配分金・支払材料費等）に限り予算を超えて執行することができる。

公益社団法人大津市シルバー人材センター
収 支 予 算 書 内 訳 表
令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計			収益事業等会計		法人会計	内部取引等消去	合計
	シルバー人材センター事業	共通	小計	訪問介護保険事業	小計			
1 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
受託事業収益	320,126,000	0	320,126,000	0	0	0		320,126,000
5 受取配分金	220,098,000	0	220,098,000	0	0	0		220,098,000
受取材料費等	66,040,000	0	66,040,000	0	0	0		66,040,000
受取事務費	33,988,000	0	33,988,000	0	0	0		33,988,000
労働者派遣事業等受託収益	12,613,000	0	12,613,000	0	0	0		12,613,000
労働者派遣事業等受託収益	12,613,000	0	12,613,000	0	0	0		12,613,000
10 訪問介護保険事業収益	0	0	0	61,535,000	61,535,000	0		61,535,000
訪問介護保険報酬収益	0	0	0	55,381,000	55,381,000	0		55,381,000
訪問介護保険利用者負担金収益	0	0	0	6,154,000	6,154,000	0		6,154,000
介護予防日常生活支援総合事業収益	0	0	0	15,695,000	15,695,000	0		15,695,000
介護予防保険報酬収益	0	0	0	14,125,000	14,125,000	0		14,125,000
15 介護予防利用者負担金収益	0	0	0	1,570,000	1,570,000	0		1,570,000
受取会費	0	1,777,000	1,777,000	0	0	1,777,000		3,554,000
正会員受取会費	0	1,777,000	1,777,000	0	0	1,777,000		3,554,000
受取補助金等	32,890,000	0	32,890,000	0	0	0		32,890,000
受取連合交付金	15,714,000	0	15,714,000	0	0	0		15,714,000
20 受取市(区)町村補助金	15,714,000	0	15,714,000	0	0	0		15,714,000
高齢者活躍人材育成受託事業収益	1,462,000	0	1,462,000	0	0	0		1,462,000
雑収益	0	0	0	0	0	0		0
受取利息	0	0	0	0	0	0		0
雑収益	0	0	0	0	0	0		0
25 経常収益計	365,629,000	1,777,000	367,406,000	77,230,000	77,230,000	1,777,000		446,413,000
(2) 経常費用								
事業費	375,858,000	0	375,858,000	66,590,000	66,590,000	0		442,448,000
支払配分金	220,098,000	0	220,098,000	29,163,000	29,163,000	0		249,261,000
支払材料費等	18,705,000	0	18,705,000	0	0	0		18,705,000
30 役員報酬	1,847,000	0	1,847,000	175,000	175,000	0		2,022,000
給料手当	52,438,000	0	52,438,000	21,403,000	21,403,000	0		73,841,000
臨時雇賃金	5,946,000	0	5,946,000	950,000	950,000	0		6,896,000
法定福利費	8,831,000	0	8,831,000	3,444,000	3,444,000	0		12,275,000
退職給付費用	3,225,000	0	3,225,000	1,413,000	1,413,000	0		4,638,000
35 福利厚生費	248,000	0	248,000	112,000	112,000	0		360,000
会議費	225,000	0	225,000	51,000	51,000	0		276,000
役員等旅費交通費	419,000	0	419,000	36,000	36,000	0		455,000
旅費交通費	141,000	0	141,000	100,000	100,000	0		241,000
通信運搬費	4,840,000	0	4,840,000	1,917,000	1,917,000	0		6,757,000
40 減価償却費	2,561,000	0	2,561,000	481,000	481,000	0		3,042,000
什器備品費	1,490,000	0	1,490,000	54,000	54,000	0		1,544,000
消耗品費	2,446,000	0	2,446,000	894,000	894,000	0		3,340,000
修繕費	1,385,000	0	1,385,000	75,000	75,000	0		1,460,000
印刷製本費	1,501,000	0	1,501,000	557,000	557,000	0		2,058,000
45 光熱水料費	936,000	0	936,000	99,000	99,000	0		1,035,000
賃借料	12,372,000	0	12,372,000	1,922,000	1,922,000	0		14,294,000
保険料	7,445,000	0	7,445,000	358,000	358,000	0		7,803,000
諸謝金	2,044,000	0	2,044,000	589,000	589,000	0		2,633,000
租税公課	8,332,000	0	8,332,000	4,000	4,000	0		8,336,000
50 支払負担金	60,000	0	60,000	8,000	8,000	0		68,000
組織活動助成費	696,000	0	696,000	0	0	0		696,000
委託費	16,521,000	0	16,521,000	2,040,000	2,040,000	0		18,561,000
研修費	506,000	0	506,000	534,000	534,000	0		1,040,000
支払手数料	235,000	0	235,000	211,000	211,000	0		446,000
55 貸倒損失	0	0	0	0	0	0		0
雑費	365,000	0	365,000	0	0	0		365,000

(単位：円)

	科目	公益目的事業会計			収益事業等会計		法人会計	内部取引等消去	合計
		シルバー人材センター事業	共通	小計	訪問介護保険事業	小計			
1	管理費	0	0	0	0	0	3,439,000		3,439,000
	役員報酬	0	0	0	0	0	416,000		416,000
	給料手当	0	0	0	0	0	569,000		569,000
	法定福利費	0	0	0	0	0	113,000		113,000
5	退職給付費用	0	0	0	0	0	23,000		23,000
	福利厚生費	0	0	0	0	0	8,000		8,000
	会議費	0	0	0	0	0	51,000		51,000
	役員等旅費交通費	0	0	0	0	0	259,000		259,000
	旅費交通費	0	0	0	0	0	40,000		40,000
10	通信運搬費	0	0	0	0	0	325,000		325,000
	減価償却費	0	0	0	0	0	44,000		44,000
	什器備品費	0	0	0	0	0	6,000		6,000
	消耗品費	0	0	0	0	0	58,000		58,000
	修繕費	0	0	0	0	0	0		0
15	印刷製本費	0	0	0	0	0	189,000		189,000
	光熱水料費	0	0	0	0	0	11,000		11,000
	賃借料	0	0	0	0	0	176,000		176,000
	保険料	0	0	0	0	0	229,000		229,000
	諸謝金	0	0	0	0	0	100,000		100,000
20	租税公課	0	0	0	0	0	6,000		6,000
	支払負担金	0	0	0	0	0	445,000		445,000
	委託費	0	0	0	0	0	349,000		349,000
	支払手数料	0	0	0	0	0	3,000		3,000
	研修費	0	0	0	0	0	5,000		5,000
25	雑費	0	0	0	0	0	14,000		14,000
	経常費用計	375,858,000	0	375,858,000	66,590,000	66,590,000	3,439,000		445,887,000
	評価損益等調整前当期経常増減額	△ 10,229,000	1,777,000	△ 8,452,000	10,640,000	10,640,000	△ 1,662,000		526,000
	基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0		0
	特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0		0
30	投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0		0
	評価損益等計	0	0	0	0	0	0		0
	当期経常増減額	△ 10,229,000	1,777,000	△ 8,452,000	10,640,000	10,640,000	△ 1,662,000		526,000
	2. 経常外増減の部								
	(1) 経常外収益								
35	経常外収益計	0	0	0	0	0	0		0
	(2) 経常外費用								
	経常外費用計	0	0	0	0	0	0		0
	当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0		0
	他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 10,229,000	1,777,000	△ 8,452,000	10,640,000	10,640,000	△ 1,662,000		526,000
40	他会計振替額	0	0	5,061,209	0	△ 6,723,209	1,662,000		0
	税引き前当期一般正味財産増減額	△ 10,229,000	1,777,000	△ 3,390,791	10,640,000	3,916,791	0		526,000
	法人税、住民税及び事業税	0	0	0	526,000	526,000	0		526,000
	当期一般正味財産増減額	△ 10,229,000	1,777,000	△ 3,390,791	10,114,000	3,390,791	0		0
	一般正味財産期首残高			54,557,485		35,268,483	△ 3,298,975		86,526,993
45	一般正味財産期末残高			51,166,694		38,659,274	△ 3,298,975		86,526,993
	Ⅱ 指定正味財産増減の部								
	(1) 収益								
	収益計	0	0	0	0	0	0		0
	(2) 費用								
50	費用計	0	0	0	0	0	0		0
	当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0		0
	指定正味財産期首残高			0		0	0		0
	指定正味財産期末残高			0		0	0		0
	Ⅲ 正味財産期末残高			51,166,694		38,659,274	△ 3,298,975		86,526,993

報告第4号

第2次中期経営事業計画について

(別添)

議案第 1 号

公益社団法人 大津市シルバー人材センター 令和 6 年度事業報告（案）

1 はじめに

令和 6 年度は、物価上昇の影響が引き続き社会全体に及ぶ中、令和 7 年 2 月末の消費者物価指数(全国)は前年同月で 3.7%の上昇を示し、特にエネルギーや米をはじめとする食料品価格の高騰が高齢者世帯に影響を及ぼしました。

これに加え、滋賀県の最低賃金は、令和 6 年 10 月に時間額 1,017 円に引き上げられ、前年から 50 円の上昇となりました。就業報酬の見直しや契約の調整を行う中で、請負事業においても数多くの事業で、令和 7 年 4 月から引き上げ後の最低賃金が確保されるよう努めました。

また、令和 6 年 11 月よりフリーランスの保護を目的に、フリーランス法が施行され、就業形態における取引の適正化や情報提供義務、報酬支払期日の明確化など、新たな法的対応を図りました。

平成 16 年から就業会員の拠点としていました長等作業所につきましては、隣接する駐車場の賃貸借期間が令和 6 年度末で満了を迎えることから、大津市とも行政財産等の使用も含め検討を続けてきましたが、当センターの作業所に見合う適所がなく、大津市御陵町の別所合同宿舍の 3 室を借用することとなりました。

こうした制度・経済環境の変化に対応しつつ、令和 7 年 3 月末の会員数 1,665 名(前年比 100%)の高齢者に対して、安全かつ適正な就業機会の提供に努めました。

2 センター事業の実施について

当センターは、令和 6 年度の公益目的事業としまして「請負事業」、「労働者派遣事業」および「職業紹介事業」、収益事業としまして「訪問介護事業」および「介護予防事業（総合事業）」を行いました。また、(公社)滋賀県シルバー人材センター連合会からの委託を受け「高齢者活躍人材確保育成事業」を行うとともに、(公社)全国シルバー人材センター事業協会からの委託を受け「未就業会員就業環境整備事業」を実施しました。

(1) 公益目的事業

① 請負事業

事業区分	契約金額（千円）			就業延人員数（人日）		
	令和 6 年度	令和 5 年度	増減額	令和 6 年度	令和 5 年度	増減数
除 草	88,313	89,101	△788	8,314	8,787	△473
清掃等屋内外作業	98,284	71,932	+26,352	17,189	15,688	+1,501

剪 定	71,322	73,077	△1,755	5,602	5,777	△175
放置自転車撤去啓発	7,840	7,760	+80	1,783	1,770	+13
カート整理	6,437	8,928	△2,491	1,333	1,816	△483
表装・表具	3,080	2,987	+93	482	392	+90
筆 耕	4,505	4,948	△443	2,178	2,397	△219
管 理	16,841	16,812	+29	5,719	5,696	+23
大工・左官・塗装	2,897	3,390	△493	171	189	△18
生活支援等サービス	14,743	18,166	△3,423	6,121	7,618	△1,497
子育て支援サービス	2,401	2,846	△445	1,103	1,236	△133
くらしの便利屋	961	1,024	△63	330	336	△6
その他	9,292	14,749	△5,457	9,835	10,142	△307
合 計	326,916	315,720	+11,196	60,160	61,844	△1,684

除草作業および剪定作業は、安全就業を優先し、夏場の作業を控えたことで合計2,543千円の減額となりました。清掃等作業は、大津大石淀グラウンド・ゴルフ場維持管理の仕事を大津市から受託したことで20,000千円超の増額となりました。放置自転車は、啓発回数が増えたことによる契約金額の増額です。カート整理は、規模の大きな店舗からの依頼が継続されなかったことで前年度を下回る結果となりました。筆耕および管理はほぼ前年並みの契約金額となりました。大工・左官・塗装は、就業会員の減少が影響し、契約金額、就業延人員数ともに減少しました。洗濯サービスを含む生活支援等サービスおよび子育て支援サービスならびにくらしの便利屋も就業会員の確保に苦戦し、契約金額、就業延べ人員数ともに減少傾向が続いています。

また、これまで長く13班編成としてきた除草・清掃班は、就業会員の確保が困難で、発注者からの需要にお応えできない地域があったため、班長会議および事業部会の議論を経て、12班編成に改編しました。

② 労働者派遣事業

令和6年度労働者派遣の契約金額は145,880千円となりました。大規模小売店への派遣とともに、介護施設への派遣、選挙関連事務等事務補助などの派遣を行い、対前年度比は、契約金額で約9%、就業延人員数では約6%の伸びを示すことができました。

年度	派遣先数	契約金額	就業実人員	就業延人員
令和6年度	119件	145,880千円	280人	24,026人
令和5年度	106件	133,872千円	286人	22,701人
増 減	+13件	+12,008千円	△6人	+1,325人

③ 職業紹介事業

当センターはハローワークと同様に高齢者向けに職業紹介を行うことができます。企業等からの求人依頼を受け、センターが毎月発行する「お仕事情報」に求人情報を掲載しています。「有償の職業紹介」として運用できますが、より多くの求人がいただけるよう、現在のところ手数料率0%の「無償の職業紹介」を続けています。会員の皆さんが在宅で高齢者向けの求人情報が閲覧できるメリットは大きいと考えています。

年度	紹介依頼企業数	求人者数	応募者数	採用者数
令和6年度	33 社	64 人	74 人	16 人
令和5年度	32 社	105 人	123 人	81 人
増 減	1 社	△41 人	△49 人	△65 人

(2) 収益事業

令和6年度収益事業（訪問介護事業等）の契約金額は、対前年度比約11%の伸びが認められました。大津市の人口は令和5年にピークを迎え、その後は減少すると推計されています。一方、高齢者人口は増加し、令和12年の高齢化率は30%を超える見込みです。要支援・要介護認定者数も増加を続け、令和12年の認定者数は24,000人に上ると推計されています。このような中、訪問介護を希望される高齢者が今後増加していくことは明らかで、これら高齢者のご期待に添えるよう当センターの訪問介護および総合事業の充実、発展を図ることが大切です。しかしながら、ヘルパー会員の確保に大変苦戦している状況で、このようなことから、「就業会員が就業しやすい環境づくり」の一環としまして、令和6年度は国の制度に基づき配分金単価等の「処遇改善」を行いました。

区 分	年度	契約金額	就業実人員	就業延人員
訪問介護	令和6年度	59,414 千円	87 人	16,982 人
	令和5年度	54,193 千円	92 人	16,327 人
	増減	+5,222 千円	△5 人	+655 人
総合事業	令和6年度	14,740 千円	54 人	4,235 人
	令和5年度	12,428 千円	65 人	3,909 人
	増減	+2,311 千円	△11 人	+326 人
合 計	令和6年度	74,154 千円	87 人	21,217 人
	令和5年度	66,621 千円	94 人	20,236 人
	増減	+7,533 千円	△7 人	+981 人

(3) 高齢者活躍人材確保育成事業（受託事業）

社会全体のデジタル化が進められる中、高齢者のデジタル格差の解消を目的に「パソコン・スマホ」技能講習を実施しました。パソコンはワード、エクセルの基礎研修です。自治会の案内文や決算書の作成を演習テーマに

実践研修を行いました。スマホ研修はマップ等スマホの便利機能を体験することで、使用中のスマホの利用幅を拡げる研修としました。アンケートに協力してくださった参加者の全員が次回スマホ研修にも参加したいと回答されました。定員を大幅に超える受講申し込みもあり、次年度も同様の研修会の開催を計画しています。

実施事業名：「地域ITサポート支援員」養成講座

開催回数	参加実人員	参加延人員
8回	22人	115人

講座内容 ワード研修 2回
 エクセル研修 3回
 スマホ研修 3回

(4) 未就業会員への就業環境整備事業（受託事業）

加齢に伴う移動の負担、運転免許証の自主返納等、移動手段に係る理由により、止むなく就業を諦めている未就業会員等に対して、会員自宅等と坂本作業所等の送迎を行うことで、特に高齢会員の就業機会の確保を図りました。

稼働日数	参加延人員	送迎運行便数
196日	482人	316便

3 重点事業の取組みについて

当センターは、平成30年度に策定しました「中長期経営事業計画」（以下「現行計画」という。）に基づき事業を行っています。令和6年度は現行計画の評価と次期計画への課題検討のため「進行管理委員会」を開催しました。

(1) 現行計画の総括および次期計画の策定

現行計画の最終年度を迎え、コロナ禍以降開催できていなかった進行管理委員会を2回開催しました。計画期間7ヶ年において実施した事業メニューについて評価をしていただくとともに次期計画への課題の洗い出しをしていただきました。

会員数については、全国の会員数が減少する中で、増加を続けたことを評価していただきました。一方、基本の数値目標をすべて下回る結果となり、次期計画では、会員拡大への取組みを継続するとともに、就業拡大による就業率の向上を課題として引継ぐこととしました。

(2) 会員の安全意識の高揚

令和6年度は全体で14件（傷害事故7件、賠償事故7件）の事故が発生しました。令和5年度の事故発生件数12件を上回る結果となりましたが、会員の怪我等傷害事故件数は減少しました。令和6年度の最重点事業として“事故0”を目指し、次の取組みを行いました。

- ① 職群班長会議における事故事例等の報告
職群班長会議で事故発生件数や事故事例を報告し、安全確保等の方策検討を行いました。
- ② 安全パトロールの実施
安全パトロールを「安全確認チェック表」に基づき実施しました。
 - 実施時期 令和6年7月
 - パトロール箇所 除草作業現場
- ③ 安全・適正就業推進大会の開催
安全意識の高揚を図るため安全・適正就業推進大会を開催しました。
 - 開催日時 令和7年3月5日（水）
午後1時30分～午後4時まで
 - 開催場所 大津市生涯学習センター
 - 参加人員 163名
- ④ 夏季期間の安全確保
就業会員の具体の熱中症対策として、除草および剪定作業の就業会員を中心に経口補水飲料の配布を行いました。
- ⑤ シルバー会員川柳の募集による安全意識の啓発
「安全就業」を基本テーマにした川柳を会員から募集することで、安全就業に対する意識の高揚を図りました。
選考委員会を開催し、最優秀賞1点と優秀賞2点を選出し、安全・適正就業推進大会で表彰しました。
 - 応募作品数 34点
 - 最優秀作 「脚立降り あると思った 地面まだ」作 山本 等会員
 - 優秀作「よそ見せず 歩きスマホを 避けてゆく」作 鈴木康裕会員
 - 優秀作「安全に…」 耳にタコして 今日も刈る」作 辻 吉男会員

(3) 会員ニーズ等に応じた就業開拓とIT環境の整備推進への取り組み

- ① 大津大石淀グラウンド・ゴルフ場維持管理業務の受託
大津市が開設された大石淀グラウンド・ゴルフ場維持管理業務を新たに受託しました。周辺地域の会員のほか、グラウンドゴルフを趣味にされる会員や現役時代にゴルフ場管理をされていた専門知識を有する会員等幅広い会員へ就業機会を提供することができました。
- ② 会員アンケートの実施
会員の現況やシルバー活動への考え方を調査するため、会員アンケートを実施しました。アンケートの中では、会員のデジタル化の状況を把握するため、身近な情報通信機器の利用状況等も調査しました。
- ③ 人手不足分野への就業開拓
人手不足が深刻と言われる介護施設において、専門職が行う介護業務とその他の周辺業務を棲み分け、清掃や厨房業務等の周辺業務を切り出すこ

とで、会員の新たな就業機会を開拓しました。

④ 会員専用サイト「Smile to Smile」の登録促進

センターからの就業情報等が、即時に受け取れる会員専用サイト「Smile to Smile」の活用を推奨しました。「Smile to Smile」の登録が促進されるよう、すべての会員にログインIDを発行するとともに、個別の登録応援会を実施しました。令和6年度末の登録会員数は563名です。

⑤ 会員のデジタルリテラシー向上の応援

会員のスマホに関する理解が深まり、適切な活用が進むよう、スマホに不慣れな会員向けに、安全・安心なスマホの使い方をテーマにした初心者向けのスマホ講習会を開催しました。

開催回数	参加実人員	参加延人員
2回	21人	40人

(4) 会員拡大のための取組み

① 入会説明会の開催

ア 入会説明会および出張入会説明会の開催等

参加者の利便性に配慮し、中央市民センターで行う「一般入会説明会」に加えて、瀬田東、堅田、晴嵐、南郷および木戸の5ヶ所の市民センターで「出張入会説明会」を開催しました。また、ホームページを活用した随時入会を推奨しました。

イ 「Make 2nd Life 2024 入会説明会」の開催

ブランチ大津京で恒例となった「Make 2nd Life 2024 入会説明会」を開催しました。商業複合施設を会場とすることで広くシルバー人材センターの認知度向上を図りましたが、悪天候の影響で例年を下回る参加者数となりました。また、活動状況を紹介するパネル展示や木工おもちゃなどを販売する会員手づくり市を開催しました。会員手づくり市への参加は、事務局からのお知らせを通じて会員に広く呼び掛けました。

開催日 令和6年10月19日(土)・20日(日)

場 所 ブランチ大津京(大津びわこ競輪場跡地)

入会説明会参加者 27名

会員手づくり市への参加 9店舗

会員手づくり市の売上げ 258,750円

ウ 「あなたのまちにシルバー会員」推進運動の実施

会員拡大の具体策として、市内全町丁に1名以上の会員在籍を目指し、自治会館規模のプチ出張入会説明会を開催しました。地域委員会の協力を得て、令和6年度はうちで地域で開催しました。

入会説明会の区分	開催回数	参加者数	入会者数	備考
一般入会説明会	24 回	283 人	205 人	
出張入会説明会	5 回	51 人	35 人	瀬田東・堅田・晴嵐・南郷・木戸
Make2ndLife 入会説明会	4 回	27 人	13 人	2 日間開催
プチ出張入会説明会	1 回	1 人	0 人	鶴の里東自治会館
随時入会	—	9 人	9 人	
合 計	33 回	370 人	221 人	

② 女性会員獲得のための取組み

ア 女性会員向けセミナーの開催

参加者の口コミによる女性会員の拡大を期待し、女性に歓迎されるセミナーを開催しました。

- セミナー名 来年の干支をつくろう「羊毛フェルト手芸教室」
- 開催日 令和6年12月11日（水）
- 参加者 8名

（5）就業会員の確保と就業スキル向上への取組み

剪定業務の就業会員確保を目的に、剪定見習い制度を令和5年度に引続き実施しました。くらしの便利屋講習会は、要請が多い大型ごみの搬出を内容としました。生活支援および子育て支援では、家の中の掃除を中心とした実技講習会を開催しました。表装表具講習会は、障子・襖・網戸の張替えの実技講習を4日間開催しました。また、介護分野では、ヘルパー会員向けに介護職業倫理と接遇講習会をはじめとする技能講習を6回開催することで、就業会員の知識と技術の向上を図りました。

4 その他事業等の取組みについて

（1）就業率の向上と円滑な請負事業の推進

大津市の大津大石淀グラウンド・ゴルフ場維持管理業務の受託で、延べ約700人の会員が就業されました。当該地域の会員のほか、専門知識を有する会員が就業されることでの的確な業務遂行を図りました。

請負事業から労働者派遣事業への切替えが進み、労働者派遣事業の就業延人数は、前年度に比べ1,325人日の伸びを示すことができました。

また、令和6年11月のフリーランス法施行により、就業会員への就業条件の明示が求められることとなりました。その具体の対応策として、会員専用サイト「Smile to Smile」の活用を推奨するとともに、すべての会員にログインIDを発行し、就業条件明示書発行の準備を整えました。

（2）収益事業（訪問介護事業等）の推進

令和6年4月および6月に介護給付費の介護職員処遇改善加算を原資に

ヘルパー会員等の処遇改善を実施しました。

また、ヘルパー会員の心のケアを目的に、ヘルパー業務のストレス対策をテーマにした講習会を開催しました。

令和6年度の介護保険法一部改正の中で、設置が義務化された「虐待の防止のための対策を検討する委員会」を設置し、委員会を2回開催しました。この委員会は、令和7年度以降も継続して開催しますが、医療の視点から意見をいただくため、医師をされていた利用者にも参加をお願いしているところです。

少子・超高齢社会の急速な進展で、ますます高まる訪問介護への需要に質的にも量的にもしっかりと対応していくため、ヘルパー会員確保のための取り組みを続けていくとともに、より良いサービス提供のための技能講習会を実施していく必要があります。技能講習会は、福祉部会の議論を経ることで現場の課題に適した内容としていきます。

(3) 会員が主役になる事業（独自事業）の推進

会員が豊富な知識や特技等を活かして講師を務める「シルバーカルチャー講座」を本年度も開催しました。通年開催のヴォイストレーニングや毛筆講座にお香づくり、エンディングノートから始める終活セミナー、クラフトバッグづくりなど新たな講座も加わり、延べ188名の方が参加されました。

また、木工おもちゃやあみぐるみ等、会員手づくりの物品を販売する会員手づくり市を開催しました。「Make 2nd Life 2024 入会説明会」での開催に加え、JA主催の感謝祭や地域のマルシェへも参加しました。

より数多くの会員が、この手づくり市に気軽に参加されることを目指して、センターホームページ内に会員手づくり市Web店の開設を準備しました。

(4) 円滑な地域委員会活動のための応援

地域委員会は、地域に根ざした活動を展開するシルバー人材センターにとって大変重要な組織で、これまで地域貢献活動としてボランティア活動をはじめ、就業に留まらない会員相互の連携・親睦を目的とする各種活動を企画、実施されてきました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ参加者数を回復させることができず、活動の継続に不安を感じられる委員会もあったため、地域委員会の役割の確認と現状に合った活動の見直しを模索するため総務部会を開催しました。

総務部会の議論を経て、地域委員長会議では、「地域委員会活動のあり方」について議論しました。会議の中で、各地域委員長に対し今後の委員会活動についてのアンケートを実施しました。アンケート結果からボランティア活動の充実とともに趣味や健康増進に関する親睦事業に取り組むこととされました。令和6年度は、地域会員の特技を活かした「パン教室」や「そば

打ち教室」、「グラウンドゴルフ大会」が開催され、会員相互のつながりの醸成を図られました。参加者の中では、就業に関する情報交換や相談等が行われました。

① 地域ボランティア活動

- 実施回数 73 回
- 参加延人数 668 人

ボランティアの内容	実施回数	参加延人数
J R 駅前花壇の手入れ、水やり	3 回	16 名
J R 駅前および駅周辺等の清掃	11 回	53 名
小学校スクールガード	17 回	68 名
神社の清掃	10 回	215 名
幼稚園、小学校の除草、清掃、工作等	18 回	134 名

② 「シルバー環境美化の日」（全国のシルバー人材センターが一斉に実施）

実施日 令和 6 年 10 月 15 日（火）・16 日（水）・19 日（土）

参加延人数 182 名

③ 地域親睦事業

- 実施回数 8 回
- 参加延人数 88 名

（5）広報活動の強化・充実

ア ホームページによるセンターの周知

センターのホームページを随時更新し、センター実施事業等の新鮮な情報発信に努めました。また、会員手づくり市の充実を図るため、ホームページ内に W e b 店開設の準備を進めました。

イ 新聞折込チラシの全戸配布

「M a k e 2 n d L i f e 2024 入会説明会」の開催に合わせ、開催の告知とシルバー人材センターの認知度向上を図るため新聞折込によるチラシの全戸配布を行いました。

- 実施日 令和 6 年 10 月 6 日（日）および 13 日（日）
- 配布部数 72,850 部（以下 7 紙の新聞購読世帯へ配布）

朝日新聞・毎日新聞・読売新聞・日経新聞・産経新聞・中日新聞・京都新聞

ウ 広報用パンフレット、チラシ等の配布

- 広報用パンフレット（入会説明会開催案内や機関紙等）を大津市の協力を得て市内各支所および大津市役所新館市民ロビーならびに大津市老人福祉センターに配架しました。
- 出張入会説明会の開催に合わせ、開催告知とセンター広報を兼ねたチラシを作成し、会場周辺にポスティングしました。ポスティングは地域委員会に協力を得て実施しました。

(6) 会員相互の親睦事業の推進

会員相互の親睦を図ることは、当センター経営事業計画のコンセプト「人生 100 年！！ 笑って生きる」につながります。熱中症などにも注意しながら次の事業を開催しました。

① グラウンドゴルフ大会

会員募集も兼ねて平成 30 年度から継続しているグラウンドゴルフ大会を開催しました。本年度は、一般参加者に対し、当シルバー人材シルバーへの入会意向を申込みの際に確認することとしました。

- 開催日 令和 6 年 11 月 26 日 (火)
- 開催場所 皇子山総合運動公園陸上競技場
- 参加者数 144 名 (うち会員 60 名、一般 84 名)

② 写真クラブ

当センターは、高齢者への就業機会の提供に留まらない趣味・特技を応援するシルバーを目指しています。高齢者に愛好者が多いとされる写真を通じた会員相互の親睦・交流は退会抑制にもつながっています。

本年度は、写真クラブを通じて 2 回の撮影会と 3 回の作品交流会が開催されました。また、5 年振りに「写真教室」を開催しました。

- 写真教室開催日 令和 6 年 7 月 3 日 座学
令和 6 年 7 月 10 日 撮影会 (浜大津港)
令和 6 年 7 月 31 日 作品交流会

③ しろがねコーラス

定期練習を月 2 回開催しました。令和 6 年度は、安全・適正就業推進大会で練習の成果を発表しました。

④ 会員親睦旅行

会員拡大を目的に会員に限定することなく募集している会員親睦旅行は、申込定員を上回る 49 名で福井小浜の旅を催行しました。めのう磨きや塗り箸の研磨体験に挑戦し、参加者相互の親睦が深まりました。

(7) 健康増進事業の推進

広報紙「会員ニュース」で、特別功労賞受賞会員の健康ライフや健康レシピを特集することで、会員にとって身近な健康情報を発信しました。

「Make 2nd Life 2024 入会説明会」の中で、株式会社カーブスジャパンの協力を得て、参加者に血管年齢測定を実施しました。

また、会員の高齢化が進む中、認知機能の低下が見られる会員や認知症を発症する会員が、安全、安心にシルバー活動が続けられる環境づくりを模索する必要があります。その準備を始めるにあたり、滋賀県が主催される認知症ワーキングチームに参加し、認知症患者の生活について、専門職との意見交換を行いました。

5 センターの役員会議等の開催について

「自主・自立」、「共働・共助」の理念のもと、熱心な検討をいただきました。

会議名	開催回数	所属役員数
理事会	6回	17名
執行役員会議	6回	3名
総務部会	1回	5名
事業部会	2回	4名
福祉部会	6回	6名
地域委員長会議	4回	16名
広報委員会	8回	7名
除草班長会議	3回	13名
剪定班長会議	4回	16名

(詳細は各種会議行事等参照)

I. 各種会議行事等

① 定時総会

開催年月日	議 案 等
令和6年5月29日	大津市生涯学習センター ホール 会 員 数 1, 5 1 7 名（令和6年5月1日現在） 出 席 者 1, 1 2 3 名 委任状提出者 9 1 8 名 参加会員総数 2 0 5 名 [議 事] 報告第1号 令和5年度 収支補正予算について 報告第2号 令和6年度 事業計画について 報告第3号 令和6年度 収支予算について 議案第1号 令和5年度 事業報告（案）について 議案第2号 令和5年度 決算報告（案）について 監 査 報 告 議案第3号 任期満了に伴う役員の選任（案）について

② 理事会

開催年月日	議 案 等
令和6年5月8日	議決事項 - 令和5年度補正予算案について - 令和5年度事業報告案について - 令和5年度決算報告案および監査報告について - 令和6年度定時総会議案事項について - 令和6年度定時総会の招集（会員あて案内の発送）について - 任期満了に伴う役員の選任案について - 令和6年度会員表彰被表彰者および感謝状授賞者の決定について 報告事項 - 定例報告事項について - 県内各シルバー人材センターの事業実績について - 会員の入退会について - 予算執行状況について - 事業実績の推移について - 事故発生状況について - 各部会および委員会報告について - 総務部会 - 事業部会 - 福祉部会 - その他

開催年月日	議 案 等
令和6年5月29日 (臨時理事会)	議決事項 1. 代表理事の選定について 2. 副理事長の選定について 3. 常務理事の選定について
令和6年7月23日	議決事項 1. 理事の担当部会案について 2. 部会長および副部会長の選出案について 3. 固定資産の増減案について 報告事項 1. 定例報告事項について (1) 県内各シルバー人材センターの事業実績について (2) 会員の入退会について (3) 予算執行状況について (4) 事業実績の推移について 2. 事故発生状況について 3. 各部会および委員会報告について (1) 総務部会 (2) 事業部会 (3) 福祉部会 4. 令和6年度重点事業の推進について 5. 長等作業所の移転に係る進捗状況について 6. 現行中長期経営事業計画の総括および次期計画の策定に向けた取組み状況について 7. 未就業会員への就業環境整備事業について 8. 公益社団法人役員賠償責任保険について 9. その他
令和6年9月17日	報告事項 1. 定例報告事項について (1) 県内各シルバー人材センターの事業実績について (2) 会員の入退会について (3) 予算執行状況について (4) 事業実績の推移について 2. 事故発生状況について 3. 各部会および委員会報告について (1) 総務部会 (2) 事業部会 (3) 福祉部会 4. 令和6年度最低賃金引上げに係る配分金基本単価の対応について 5. 現行中長期経営事業計画の総括および次期計画の策定に向けた取組み状況について 6. フリーランス新法への対応について 7. Make 2nd Life 2024 入会説明会の開催について 8. 第7回シルバーグラウンドゴルフ大会について 9. 執行役員の職務執行状況について 10. その他

開催年月日	議 案 等
令和6年11月19日	議決事項 1. 職員給与規程の一部改正案について 報告事項 1. 定例報告事項について (1) 県内各シルバー人材センターの事業実績について (2) 会員の入退会について (3) 予算執行状況について (4) 事業実績の推移について 2. 事故発生状況について 3. 各部会および委員会報告について (1) 総務部会 (2) 事業部会 (3) 福祉部会 4. 令和6年度収支見通しについて 5. 令和6年度最低賃金引上げに係る見積基準の見直しについて 6. 令和6年度介護職員処遇改善加算について 7. 現行中長期経営事業計画の総括および次期計画の策定に向けた取組み状況について 8. 長等作業所移転に係る進捗状況について 9. フリーランス新法への各事業の対応状況について 10. 職員労働組合発出の要求書について 11. その他
令和7年1月21日	議決事項 1. 固定資産の増減について 2. 会計関係書類の廃棄について 報告事項 1. 定例報告事項について (1) 県内各シルバー人材センターの事業実績について (2) 会員の入退会について (3) 予算執行状況について (4) 事業実績の推移について 2. 事故発生状況について 3. 各部会および委員会報告について (1) 事業部会 (2) 福祉部会 4. 令和6年度収支見込みについて 5. 長等作業所移転に係る進捗状況について 6. 中長期経営事業計画検討委員会の開催について（報告） 7. 安全・適正就業推進大会の開催について 8. その他

開催年月日	議 案 等
令和7年3月24日	議決事項 1. 令和6年度補正予算案について 2. 令和7年度事業計画案について 3. 令和7年度収支予算案について 4. 令和7年度資金調達および設備投資の見込み案について 5. 第2次中長期経営事業計画素案について 6. 重要な使用人の任免について 報告事項 1. 定例報告事項について (1) 県内各シルバー人材センターの事業実績について (2) 会員の入退会について (3) 予算執行状況について (4) 事業実績の推移について 2. 事故発生状況について 3. 各部会および委員会報告について (1) 総務部会 (2) 事業部会 (3) 福祉部会 4. 除草・清掃班の班編成見直しについて 5. 令和6年度決算見込みについて 6. 長等作業所の移転について 7. 中長期経営事業計画検討委員会の開催報告について 8. 新公益法人制度への対応について 9. シルバー会員就業支援事業への応募について 10. 執行役員の職務執行状況について 11. その他

③ 執行役員会

開催年月日	内 容
令和6年5月1日	1. 令和5年度補正予算案について 2. 令和5年度決算報告案について 3. 令和5年度事業報告案について 4. 監事監査の実施について 5. 令和6年度定時総会の開催について ① 定時総会の進行について ② 議長および議事録署名人について ③ 定時総会議案事項について ④ 任期満了に伴う役員の選任案について ⑤ 来賓のご臨席状況について 6. 理事会（5月8日）の開催について 7. 地域委員長会議（5月14日）の開催について 8. その他

開催年月日	内 容
令和6年7月2日	1. 長等作業所の移転に係る進捗状況について 2. 新たな補助事業の申請について 3. 地域委員会活動の見直しについて 4. 理事の担当部会および部会長の選出について 5. 新理事、新監事役員研修会の実施について 6. 理事会（7月23日）の開催について 7. 地域委員長会議（7月30日）の開催について 8. その他
令和6年9月3日	1. 最低賃金引上げに係る配分金基本単価の対応について 2. 現行中長期経営事業計画の総括および次期計画策定に向けた取組み状況について 3. フリーランス新法への対応について 4. 第7回シルバーグラウンドゴルフ大会について 5. 地域委員会活動について 6. 理事会（9月17日）の開催について 7. 地域委員長会議（9月24日）の開催について 8. 理事、監事研修会の延期について 9. その他
令和6年10月30日	1. 最低賃金引上げに係る配分金基本単価の対応について 2. 現行中長期経営事業計画の総括および次期計画策定に向けた取組み状況について 3. フリーランス新法への対応について 4. 長等作業所移転に係る進捗状況について 5. 令和6年度収支見通しについて 6. 令和7年度シルバー補助金について 7. 介護職員処遇改善加算金について 8. 理事会（11月19日）の開催について 9. 理事、監事研修会の開催について 10. その他
令和7年1月9日	1. 令和6年度収支見通しについて 2. 固定資産の増減について 3. 長等作業所移転先に係る進捗状況について 4. 中長期経営事業計画検討委員会の開催について（報告） 5. 労働組合との交渉について 6. 安全・適正就業推進大会の開催について 7. 理事会（1月21日）の開催について 8. 地域委員長会議（1月28日）の開催について 9. 令和7年度定時総会の日程について 10. その他

開催年月日	内 容
令和7年3月13日	1. 理事の辞任と補選について 2. 令和6年度決算見込みについて 3. 令和7年度事業計画案について 4. 令和7年度収支予算案について 5. 長等作業所の移転について 6. 新公益法人制度について 7. 中長期経営事業計画検討委員会の開催について（報告） 8. シルバー会員就業支援事業への応募について 9. 理事会（3月24日）の開催について 10. 地域委員長会議の開催可否について 11. その他

④ 部会

【 総務部会 】

開催年月日	内 容
令和6年7月26日	1. 総務部会副部会長の選出について 2. 地域委員会関係規程について 3. 地域総会の開催状況と参加会員からの意見・要望について 4. 地域委員会活動について 5. 検討委員会設置の検討について 6. その他

【 事業部会 】

開催年月日	内 容
令和7年1月31日	1. 令和6年度安全・適正就業推進大会の開催について
令和7年3月24日	1. 除草・清掃班の班構成の見直しについて

【 福祉部会 】

開催年月日	内 容
令和6年4月16日	1. 令和5年度 事業実績について 2. 福祉班会員状況について 3. 令和5年度理事会報告について 4. 令和6年度 福祉部会・新人研修担当について 5. 令和6年度 処遇改善加算継続・ベースアップ等支援加算新規取得について
令和6年6月18日	1. 令和6年度 事業実績について 2. 福祉班会員状況について 3. 機関紙「鳩の湖」編集方針について 4. 令和6年度理事会報告について
令和6年8月20日	1. 令和6年度 事業実績について 2. 福祉班会員状況について 3. 講習会報告 4. 令和6年度処遇改善金分配について 5. 理事会報告について
令和6年10月15日	1. 令和6年度 事業実績について 2. 福祉班会員状況について 3. 講習会について 4. 令和6年度処遇改善加算金について 5. 理事会報告について
令和6年12月17日	1. 令和6年度 事業実績について 2. 福祉班会員状況について 3. ヘルパー安全大会・親睦会について 4. 理事会報告について
令和7年2月18日	1. 令和6年度 事業実績について 2. 福祉班会員状況について 3. 令和7年度福祉部会・新人研修開催日程について 4. 介護支給限度外（自費分）における配分金について 5. 講習会について 6. 理事会報告について

⑤ 委員会等

【 中長期経営事業計画進行管理委員会 】

開催年月日	内 容
令和6年9月6日	1. 基本目標の達成状況および評価について 2. 事業メニューの実施状況と評価について
令和6年10月1日	1. 中長期経営事業計画（2018年度～2024年度） 取組状況検証結果報告書（案）

【 経営事業計画検討委員会 】

開催年月日	内 容
令和6年12月5日	1. 中長期経営事業計画（2018年度～2024年度）の取組状況について （中長期経営事業計画進行管理委員会 取組状況検証結果報告） 2. 大津市シルバー人材センターの現状と課題について 3. 課題解決に向けた基本的な考え方について
令和7年2月12日	1. 当センターが抱える課題と課題解決のための方策 2. 基本目標と目標数値の設定 3. 事業メニューの設定
令和7年3月19日	1. 経営事業計画（素案）について

【 地域委員会 】

地域委員会名	ボランティア活動	総会・役員会等	懇親会・研修会等	会報
志賀	5 回	4 回	0 回	0 回
伊香立・真野	1 回	2 回	2 回	0 回
堅田	1 8 回	2 回	0 回	0 回
仰木・雄琴	1 回	3 回	0 回	0 回
比叡	1 1 回	3 回	0 回	0 回
唐崎	1 回	1 回	0 回	1 回
皇子山	2 回	1 回	3 回	0 回
藤尾・長等	1 回	1 回	0 回	0 回
うちで	2 回	4 回	0 回	0 回
膳所	1 1 回	3 回	1 回	0 回
石山・晴嵐	1 2 回	2 回	0 回	0 回
大津南	7 回	1 回	2 回	0 回
大津東	1 回	1 回	0 回	0 回
瀬田				

【 地域委員長会議 】

開催年月日	内 容
令和6年5月14日	1. 地域委員長、副委員長の委嘱について 2. 地域委員長会議の議長および副議長の選出について 3. 理事会の概要について 4. 令和6年度定時総会の開催とご協力のお願いについて 5. 地域総会の開催について 6. 令和6年度地域活動助成費について 7. その他（意見交換等）
令和6年7月30日	1. 地域委員長、副委員長の委嘱について 2. 地域委員会（地域総会）における質問や要望等について 3. 理事会の概要について 4. 総務部会報告について（地域委員会活動等について） 5. その他（意見交換等）
令和6年9月24日	1. 令和6年度「シルバー環境美化の日」の実施について 2. 第7回シルバーグラウンドゴルフ大会について 3. 令和6年度会員親睦日帰り旅行先について 4. 地域委員会活動に係るアンケートの結果について 5. 理事会の概要について 6. その他（意見交換等）
令和7年1月28日	1. 親睦事業の取組み状況について 2. 「あなたのまちにシルバー会員」推進運動の実施について 3. 理事会の概要について 4. その他（意見交換等）

【 広報委員会 】

開催年月日	内 容
令和6年6月4日	1. 広報委員の委嘱について 2. 広報委員長および広報副委員長の選任について 3. 機関紙「鳩の湖」について 4. その他
令和6年6月28日	1. 機関紙「鳩の湖」について 2. Make 2nd Life 2024入会説明会の開催と新聞折込の実施について 3. その他
令和6年7月19日	1. 機関紙「鳩の湖」について 2. 新聞折込の紙面内容について 3. その他
令和6年9月4日	1. 新聞折込について 2. その他
令和6年10月11日	1. 広報紙「会員ニュース」について 2. その他
令和6年11月13日	1. 広報紙「会員ニュース」について 2. その他
令和7年2月6日	1. 広報紙「会員ニュース」について 2. その他
令和7年2月20日	1. 広報紙「会員ニュース」について 2. その他

⑥ 会議等

名 称	開催年月日	内 容
除草・清掃班長会議	令和6年4月26日	1. 公共作業について 2. 公共作業日程について 3. 用具配布について
	令和6年6月28日	1. 事故報告について 2. 公共作業日程について 3. 備品等の購入について 4. 高温時の作業について
	令和6年8月23日	1. 事故報告について 2. 公共作業日程について 3. 飛石対策について 4. 高温時の作業について
	令和6年10月11日	1. 事故報告について 2. クレームについて 3. 処分の報告について 4. フリーランスについて
	令和6年12月20日	1. 事故報告について 2. 飛石について 3. 見積り手当について 4. フリーランスについて
	令和7年2月21日	1. 事故報告について 2. 安全適正就業推進大会について 3. 作業所の移転について
	令和7年3月28日	1. 安全適正就業推進大会について 2. 事故報告について 3. 公共関係日程について 4. フリーランス法について 5. 乗用草刈機の利用について

名 称	開催年月日	内 容
剪定班長会議	令和6年5月9日	1. 新規会員の面接・見習い会員の状況について 2. 令和5年度の剪定班事業実績について 3. 苦情・事故報告について 4. 処分班からの連絡について 5. 追加の予約はがきの受注票とリストについて 6. フリーランス新法について 7. 見積研修会の開催について
	令和6年6月27日	1. 新規会員の面接・見習い会員の状況について 2. 令和6年度の剪定班事業実績について 3. 苦情・事故報告について 4. 夏場の就業について 5. フリーランス新法について 6. 見積できる人を増やす方法について
	令和6年8月29日	1. 新規会員の面接・見習い会員の状況について 2. 令和6年度の剪定班事業実績について 3. 苦情・事故報告について 4. 剪定講習会について 5. 作業を安全に効率よく出来る方法について 6. フリーランス新法について 7. 見積参考資料様式(案)、見積依頼書様式(案)就業報告書(案)について
	令和6年10月18日	1. 新規会員の面接・見習い会員の状況について 2. 令和6年度の剪定班事業実績について 3. 苦情・事故報告について 4. フリーランス新法について
	令和7年1月31日	1. 新規会員の面接・見習い会員の状況について 2. 令和6年度の剪定班事業実績について 3. 苦情・事故報告について 4. 令和6年度安全・適正就業推進大会について 5. 配分金の単価改定(案)について 6. 講習会について 7. フリーランス新法について 8. 令和7年剪定予約はがきについて
	令和7年3月28日	1. 新規会員の面接・見習い会員の状況について 2. 令和6年度の剪定班事業実績について 3. 苦情・事故報告について 4. 作業所の移転について 5. 配分金の単価改定について 6. フリーランス新法について (就業条件明示書の提示方法について) 7. 令和7年度の予約はがきリストと受注票について 8. 追加の予約はがきの発送について 9. 講習会について

Ⅱ. 各種講習会等

① 安全・適正就業推進大会

名 称	開催年月日	内 容
令和6年度 安全・適正 就業推進大会	令和7年3月5日	会 場：大津市生涯学習センター ホール 参加者：163名 ①令和6年度事故報告 ②講演 滋賀県におけるシルバー人材センターの 安全就業について 講師：滋賀県シルバー人材センター連合会事務局 常務理事兼事務局長 中島 克也 様 ③しろがねコーラス ④シルバー会員川柳優秀作品表彰式 ⑤お楽しみ抽選会

② 技能講習会

名称	開催年月日	会 場	参加人員	備 考
便利屋講習会	令和7年2月19日	中央市民センター 3F第4会議室	16名	大型ごみ搬出作業の基礎知識
生活支援・ 子育て支援講習会	令和7年2月14日	長等作業所	5名	窓拭き、網戸の掃除、換気扇 の掃除などの実技講習会
表装表具講習会	令和7年2月20日 令和7年2月21日 令和7年2月25日 令和7年2月27日	長等作業所	31名	襖 令和7年2月20日 襖 令和7年2月21日 障子 令和7年2月25日 網戸 令和7年2月27日

③ 福祉班新人研修

名称	開催年月日	会 場	参加人員	備 考
福祉班新人研修	令和6年4月16日	中央市民センター 3 F 第4会議室	6名	
	令和6年5月17日	中央市民センター 3 F 第4会議室	8名	
	令和6年6月18日	中央市民センター 3 F 第4会議室	4名	
	令和6年7月19日	中央市民センター 3 F 第4会議室	5名	
	令和6年8月20日	中央市民センター 3 F 第4会議室	2名	
	令和6年9月20日	中央市民センター 3 F 第4会議室	1名	
	令和6年10月15日	中央市民センター 2 F 第2会議室	0名	
	令和6年11月15日	中央市民センター 3 F 第4会議室	5名	
	令和6年12月17日	中央市民センター 3 F 第4会議室	5名	
	令和7年1月17日	中央市民センター 3 F 第4会議室	2名	
	令和7年2月18日	中央市民センター 3 F 第4会議室	2名	
	令和7年3月21日	中央市民センター 3 F 第4会議室	4名	

④ 介護技術講習会

名 称	開催年月日	会 場	参加人員	備 考
ヘルパーとしての職業 倫理&接遇講習会	令和6年6月20日 令和6年6月21日	中央市民センター 3 F 第4会議室	20名	
食品衛生講習会	令和6年7月23日	中央市民センター 3 F 第4会議室	9名	
感染症講習会	令和6年10月18日	中央市民センター 3 F 第4会議室	18名	
調理実習講習会	令和6年11月13日	中央市民センター 2 F 調理室	8名	
ヘルパー業務の ストレス対策講習会	令和7年2月19日	中央市民センター 3 F 第4会議室	9名	

⑤ 介護月末報告会

名 称	開催年月日	会 場	参加人員	備 考
プチ講習	令和6年4月25日	中央市民センター	59名	介護保険改正における変更点について
	令和6年4月26日	3F第4会議室		
	令和6年5月29日	中央市民センター	59名	「介護保険支給限度額外」の就業報告書記入法変更について
	令和6年5月30日	3F第4会議室		
	令和6年6月26日	中央市民センター	63名	プチ接遇講習会
	令和6年6月27日	3F第4会議室		
	令和6年7月29日	中央市民センター	66名	知ろう「食品衛生」 防ごう「食中毒」
	令和6年7月30日	2F第2会議室		
	令和6年8月28日	中央市民センター	61名	「正しい汚物処理の方法」
	令和6年8月29日	3F第4会議室		
	令和6年9月26日	中央市民センター	64名	—
	令和6年9月27日	3F第4会議室		
	令和6年10月29日	中央市民センター	65名	—
	令和6年10月30日	3F第4会議室		
	令和6年11月27日	中央市民センター	68名	—
	令和6年11月28日	3F第4会議室		
	令和6年12月25日	中央市民センター	61名	—
	令和6年12月26日	3F第4会議室		
	令和7年1月29日	中央市民センター	64名	『かかえない介護について』
	令和7年1月30日	3F第4会議室		
	令和7年2月26日	中央市民センター	67名	～春に気を付けたい 『感染症』・4選～
	令和7年2月27日	3F第4会議室		
	令和7年3月27日	中央市民センター	64名	介護保険の基本について
	令和7年3月28日	3F第4会議室		

⑥ 女性会員向け講習会

名 称	開催年月日	会 場	参加人員	備 考
羊毛フェルト手芸教室	令和6年12月11日	中央市民センター 3F第4会議室	8名	講師 アトリエ・ユズマメ 松原 千穂子氏

⑦ IT環境整備推進事業

名 称	開催年月日	会 場	参加人員	備 考
第1回「スマホ講習」	令和7年2月4日	中央市民センター 2F第2会議室	20名	・安心安全なスマホの使用 ・インターネットの使い方
第2回「スマホ講習」	令和7年2月5日	中央市民センター 2F第2会議室	20名	・カメラの使い方 ・LINEの使い方 (基本編)

⑧ シルバーカルチャー講座

名 称	開催年月日	会 場	参加者数	講 師
健康発声ヴォイス トレーニング ～誤嚥を防ぐ健康発声 で美しい声をめざしま しょう～	令和6年10月3日	中央市民センター 会議室	8名	金子 瑞穂氏
	令和6年11月7日		9名	
	令和6年12月5日		5名	
	令和7年1月9日		5名	
	令和7年2月6日		5名	
毛筆講座 ～毛筆で美しい文字を 書こう～	令和6年6月19日	中央市民センター 会議室	9名	大西 里美氏 辻久 美知子氏
	令和6年7月17日		8名	
	令和6年8月21日		10名	
	令和6年9月18日		12名	
	令和6年10月16日		11名	
	令和6年11月20日		12名	
	令和6年12月18日		8名	
	令和7年1月22日		7名	
	令和7年2月19日		4名	
	令和7年3月19日		7名	
お香作り講座	令和6年9月17日	中央市民センター 会議室	1名	木田 多津代氏
	令和6年11月21日		1名	
クラフトバッグを 作ろう	令和6年12月5日	坂本作業所	9名	元井 美恵子氏
	令和7年2月6日		7名	
	令和7年3月6日		4名	
	令和7年3月10日		3名	
	令和7年3月19日		3名	
エンディングノート からの終活セミナー	令和6年11月7日	中央市民センター 会議室	2名	木田 多津代氏
	令和6年11月14日		2名	
	令和6年11月21日		2名	
	令和6年11月28日		1名	
	令和7年2月26日		3名	
	令和7年3月6日		2名	
	令和7年3月19日		2名	
洋裁教室	令和6年9月3日	中央市民センター 会議室	8名	三宅 乃芙子氏
	令和6年9月10日		4名	
	令和6年9月17日		6名	
生伴奏で 好きな歌を歌おう	令和6年10月17日	中央市民センター 会議室	5名	山本 高夫氏
	令和6年10月31日		3名	
計			188名	

Ⅲ. 高齢者活躍人材確保育成事業（滋賀県シルバー人材センター連合会受託事業）

① 地域ITサポート支援員養成技能講習

名 称	開催年月日	会 場	参加人員	備 考
第1回「ワード講習」	令和6年8月29日	中央市民センター 2 F 第2会議室	16名	・文書作成 ・文書管理
第2回「ワード講習」	令和6年8月30日	中央市民センター 2 F 第2会議室	16名	・書式設定 ・表やリストの管理
第3回「エクセル講習」	令和6年9月3日	中央市民センター 2 F 第2会議室	13名	・セルの概念・設定 ・データ入力
第4回「エクセル講習」	令和6年9月4日	中央市民センター 2 F 第2会議室	13名	・計算の仕方、数式 ・関数
第5回「エクセル講習」	令和6年9月5日	中央市民センター 3 F 第4会議室	13名	・前回の復讐 ・課題作成
第6回「スマホ講習」	令和6年9月12日	中央市民センター 2 F 第2会議室	16名	・カメラの使い方 ・安全に使うために
第7回「スマホ講習」	令和6年9月13日	中央市民センター 2 F 第2会議室	15名	・マップの使い方
第8回「スマホ講習」	令和6年9月24日	中央市民センター 2 F 第2会議室	13名	・LINEで出来る こと

Ⅳ. 普及啓発（会員拡大）事業

① グラウンドゴルフ大会

名 称	開催年月日	会 場	申込者数	備 考
第7回 グラウンドゴルフ 大会	令和6年11月26日	皇子山総合運動公園 陸上競技場	144名	

② Make 2nd Life入会説明会

名 称	開催年月日	会 場	参加人員	備 考
Make 2nd Life入会説明会 2024	令和6年10月19日 20日	ブランチ大津京	27名	参加人員は 入会説明会参加者数

V. 会員事故状況

① 傷害事故

事故発生日時	事故状況	原因	職種
令和6年4月15日	ホームサポートの配達作業中、高さ150cm程の高さに設置の換気扇カバーに頭部をぶつけて頭部から出血する。	周囲の確認、注意不足だった。	配達業務 (派遣)
令和6年6月21日	山側の植木を伐採していた際に、足を滑らせ2m下に転落。救急車で病院に搬送される。 腰椎椎体骨折他	雨上がりで現場が普段より滑りやすかったにも関わらず、普段通りの作業を行ってしまった。	除草
令和6年9月16日	自転車で帰宅していたところ、側道に車線変更しようとした際に、低い段差に気付かず転倒する。左肘に四針縫うケガ	ヘルメット着用、ライト点灯していたが、夜間視界不良による確認が不足していた。	カート 整理 (派遣)
令和6年11月27日	利用者の介助中、ベッド上の利用者を平行移動しようとした際、腰に激痛が走り倒れこみ圧迫骨折	無理な体勢により腰に過重な力がかかったことが原因。ベッド周りに荷物が多くベッドを昇降することができなかった。	訪問 介護
令和6年12月9日	中学校の施錠確認業務中に渡り廊下のすのこにつま先を引っかけて転倒する。左脇腹・左手を打撲	薄暗い時間帯の中、足元、前方の確認不足による不注意。	施錠確認 業務
令和7年2月5日	立地駐車場でカート回収中、両手で買い物カゴを重ねて持ちながら階段を降りている時に足を踏み外し転倒し、救急車で搬送される。左ひざ骨折	事故当時は忙しく、時間に追われ急いでカゴを回収して移動していた為、足元の注意不足だった。	カート 整理 (派遣)
令和7年2月28日	作業終了が遅くなり車で迎えに来てもらった際、車に乗ろうとして歩道の縁石につまずき胸から転倒する。肋軟骨損傷	疲労からくる注意不足で縁石があることに気付かなかったため。	青果業務 (派遣)

② 賠償責任事故

事故発生日時	対象物	被害状況	事故内容	職種
令和6年3月14日	雨樋	破損	木を切り落した際、切った丸太が落下して雨樋にぶつかってしまい破損させる。	剪定
令和6年5月23日	自動車 ガラス	破損	防護ネットの隙間から飛石が走行中の軽自動車右後部ガラスにあたり、一部ガラスを破損させる。	除草
令和6年6月5日	電気メーター カバー	破損	除草作業のために防護ネットの紐を電気メーターに取り付けたところ、ネット重量に耐えられず電気メーターのカバー部分を破損させる。	除草
令和6年9月16日	補聴器 充電器	破損	家内の掃除中、掃除機のコードを引っ掛け補聴器の充電器を落とし、充電中のイヤフォンを一部破損させる。	訪問 介護
令和6年10月15日	自動車 ガラス	破損	防護ネットの高さを越えた飛石で駐車してあったダンプのサイドガラスを破損させる。	除草
令和6年11月20日	散水用 パイプ	破損	マンション周りの側溝清掃中、グレーチングが落下し散水用のパイプを破損させる。	清掃
令和7年3月13日	トイレ 便器	故障	訪問介護サービスにて、トイレ便器を掃除中、自動洗浄のスイッチを入れて掃除してしまい、ブラシの柄が取れて流れトイレを詰まらせてしまう。	訪問 介護
令和7年3月18日	電話 ケーブル	破損	刈込中に誤って電話回線のケーブルを切ってしまった。	剪定

I. 令和6年度 会員入退会一覧表

昨年度末会員数							1,065	599	1,664
月	入会者（人）			退会者（人）			月末会員数（人）		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
4	8	4	12	14	13	27	1,059 64%	590 36%	1,649
5	16	17	33	94	70	164	981 65%	537 35%	1,518
6	16	13	29	6	5	11	991 65%	545 35%	1,536
7	12	11	23	4	1	5	999 64%	555 36%	1,554
8	7	10	17	5	4	9	1,001 64%	561 36%	1,562
9	7	5	12	5	2	7	1,003 64%	564 36%	1,567
10	11	6	17	7	0	7	1,007 64%	570 36%	1,577
11	14	13	27	0	2	2	1,021 64%	581 36%	1,602
12	20	12	32	1	1	2	1,040 64%	592 36%	1,632
1	10	6	16	3	7	10	1,047 64%	591 36%	1,638
2	8	7	15	5	5	10	1,050 64%	593 36%	1,643
3	17	11	28	5	1	6	1,062 64%	603 36%	1,665
合計	146	115	261	149	111	260	1062 64%	603 36%	1,665

Ⅱ．年齢別性別職群別会員数

(令和7年3月31日現在)

項 目	60歳未満		60～64歳		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80歳以上		計			職群別 構成率
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	合計	
1. 技 術 群	0	0	5	3	32	7	47	10	38	6	24	3	146	29	175	10.5%
2. 技 能 群	0	0	4	3	12	9	45	6	48	9	49	5	158	32	190	11.4%
3. 事務整理群	0	3	4	16	42	41	29	20	18	24	16	21	109	125	234	14.1%
4. 管 理 群	0	0	3	2	29	1	81	4	68	1	46	1	227	9	236	14.2%
5. 折衝外交群	0	0	1	8	2	14	11	26	5	10	4	3	23	61	84	5.0%
6. 一般作業群	1	1	16	5	39	18	104	49	111	62	88	36	359	171	530	31.8%
7. サービス群	1	0	1	9	9	23	11	38	11	67	7	37	40	174	214	12.9%
8. そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	2	0.1%
計	2	4	34	46	165	113	328	155	299	179	234	106	1,062	603	1,665	
男女年齢別 構成率	0.2%	0.7%	3.2%	7.6%	15.5%	18.7%	30.9%	25.7%	28.2%	29.7%	22.0%	17.6%	63.8%	36.2%		

Ⅲ. 会員数及び就業状況

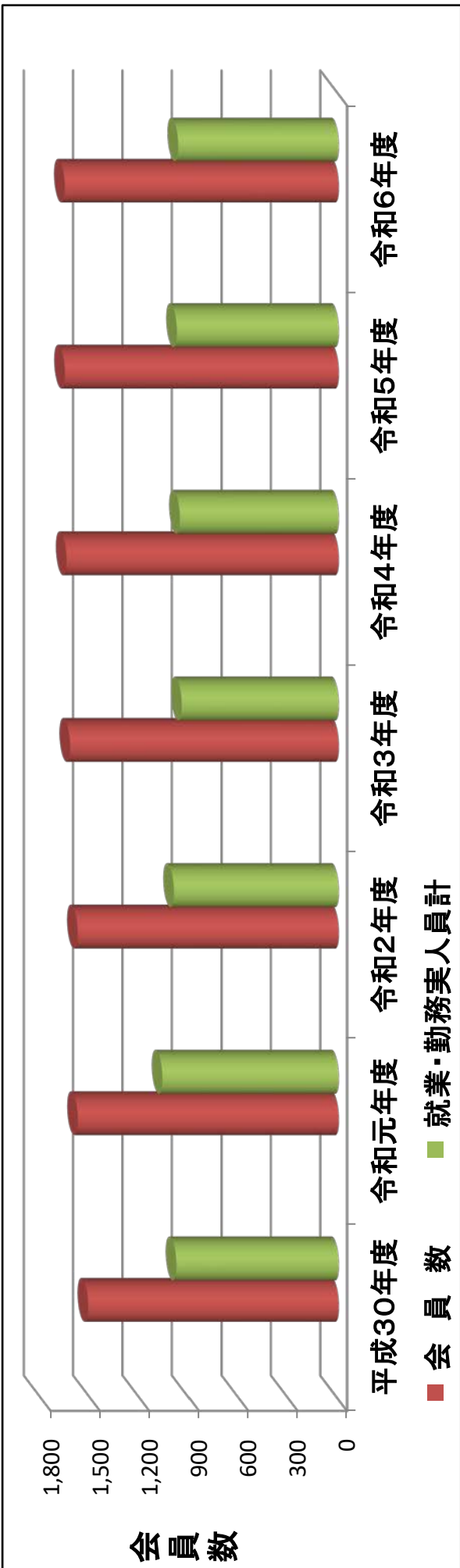
1. 就業会員の状況

(単位：人)

項目	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
会 員 数		1,522	1,585	1,586	1,632	1,654	1,664	1,665
	内、プラチナ会員数	106	90	90	87	77	68	71
就 業 実 人 員		900	955	861	803	805	796	773
勤務実人員（派遣のみ）		86	116	140	151	160	187	202
就業・勤務実人員計		986	1,071	1,001	954	965	983	975
年間延人員	（請負）	100,848	91,280	84,369	89,040	88,488	82,080	81,377
	（派遣）	14,526	17,978	17,261	19,565	19,836	22,701	24,026
伸率（延人員に対して）		102.6%	94.7%	93.0%	106.9%	99.7%	96.7%	100.6%
就業率（従来集計）※1		59.1%	60.3%	54.3%	49.2%	48.7%	47.8%	46.4%
就業率（新集計）※2		69.6%	71.6%	66.9%	61.7%	61.2%	61.6%	61.2%

※1 就業実人員（請負のみ）÷会員数（全会員）

※2 就業・勤務実人員（請負＋派遣）÷会員数（全会員－プラチナ会員）

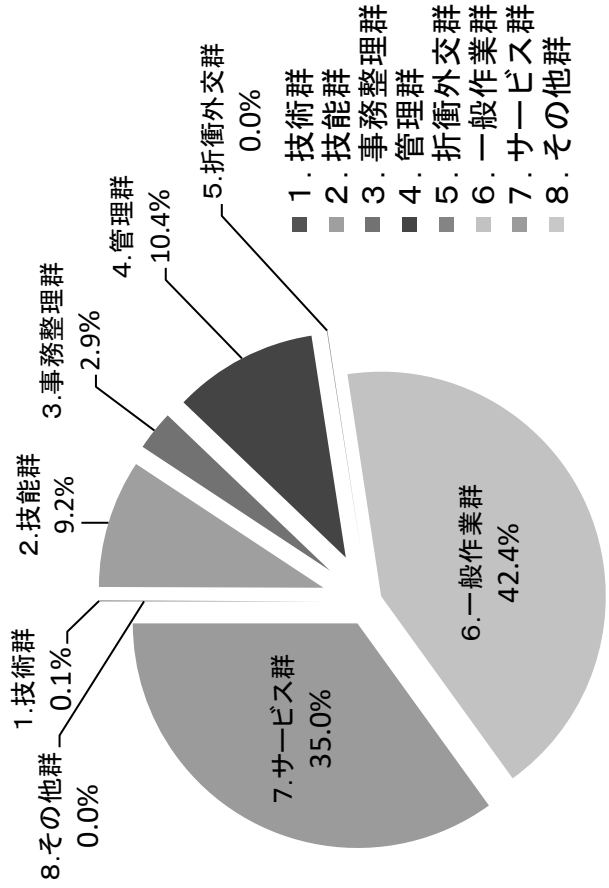


2. 職群別月別就業会員状況（延人員数・請負）

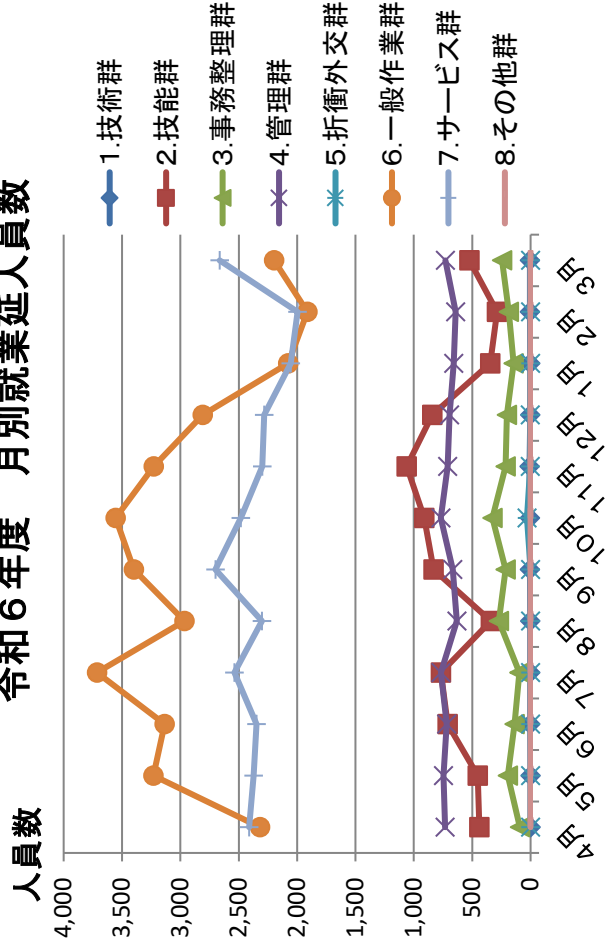
（単位：人）

月 職 群	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
1. 技術群	0	0	2	2	2	6	5	9	4	3	5	7	45
2. 技能群	440	452	710	767	341	831	912	1,061	841	347	287	524	7,513
3. 事務整理群	92	194	136	95	271	213	327	214	204	146	188	245	2,325
4. 管理群	732	747	719	767	632	668	769	711	695	659	643	729	8,471
5. 折衝外交群	0	0	0	0	0	0	31	3	2	0	0	1	37
6. 一般作業群	2,319	3,231	3,136	3,715	2,966	3,399	3,556	3,227	2,809	2,077	1,912	2,196	34,543
7. サービス群	2,411	2,373	2,348	2,536	2,301	2,700	2,481	2,298	2,282	2,054	1,996	2,663	28,443
8. その他群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	5,994	6,997	7,051	7,882	6,513	7,817	8,081	7,523	6,837	5,286	5,031	6,365	81,377

令和6年度 職群別就業延人員割合



令和6年度 月別就業延人員数



IV. 令和6年度事業実績一覧

1) 公益目的事業

年月	受託件数	延日人員	契約金額				事業区分			
			配分金	材料費	事務費	計	公共	協会・公社等	民間	独自事業
4月	482	4,229	12,608,732	2,246,146	1,782,377	16,637,255	2,858,600	2,448,925	11,329,730	0
5月	628	5,250	19,093,447	1,355,785	2,453,676	22,902,908	3,401,287	6,329,420	13,172,201	0
6月	790	5,320	20,590,344	3,537,643	2,895,134	27,023,121	5,160,952	2,858,847	18,998,822	4,500
7月	814	5,989	24,950,472	5,729,719	3,681,354	34,361,545	6,249,679	7,194,367	20,913,499	4,000
8月	577	4,787	16,227,801	2,192,081	2,206,881	20,626,763	5,258,902	2,199,930	13,162,931	5,000
9月	820	5,698	23,881,410	5,290,007	3,500,438	32,671,855	6,501,320	5,153,076	21,004,959	12,500
10月	923	6,242	26,153,274	4,453,525	3,655,012	34,261,811	4,714,783	5,705,420	23,656,608	185,000
11月	955	5,842	25,178,524	17,289,823	5,094,966	47,563,313	12,799,037	11,381,823	23,351,953	30,500
12月	813	5,212	20,055,981	4,516,438	2,940,164	27,512,583	4,361,330	3,438,909	19,634,494	77,850
1月	448	3,755	11,226,074	4,295,972	1,862,560	17,384,606	4,896,488	3,112,986	9,369,132	6,000
2月	415	3,562	10,066,263	5,323,996	1,846,852	17,237,111	5,988,557	3,018,300	8,217,254	13,000
3月	472	4,274	11,963,410	13,690,255	3,079,870	28,733,535	13,863,966	3,878,811	10,732,508	258,250
合計	8,137	60,160	221,995,732	69,921,390	34,999,284	326,916,406	76,054,901	56,720,814	193,544,091	596,600

2) 収益事業

年月	受託件数	延日人員	契約金額				事業区分			
			配分金	材料費	事務費	計	公共	協会・公社等	民間	独自事業
4月	155	1,765	2,626,909	0	3,443,613	6,070,522	—	—	—	—
5月	157	1,747	2,599,477	0	3,481,780	6,081,257	—	—	—	—
6月	158	1,731	2,549,888	0	3,532,154	6,082,042	—	—	—	—
7月	164	1,893	2,803,878	0	3,917,152	6,721,030	—	—	—	—
8月	161	1,726	2,678,024	0	3,811,107	6,489,131	—	—	—	—
9月	171	2,119	3,012,596	0	3,462,597	6,475,193	—	—	—	—
10月	172	1,839	2,908,596	0	3,883,572	6,792,168	—	—	—	—
11月	166	1,681	2,687,319	0	3,596,600	6,283,919	—	—	—	—
12月	160	1,625	2,592,142	0	3,517,213	6,109,355	—	—	—	—
1月	158	1,531	2,422,898	0	3,221,126	5,644,024	—	—	—	—
2月	159	1,469	2,327,185	0	3,102,251	5,429,436	—	—	—	—
3月	159	2,091	3,339,827	0	2,636,538	5,976,365	—	—	—	—
合計	1,940	21,217	32,548,739	0	41,605,703	74,154,442	—	—	—	—

公益社団法人大津市シルバー人材センター
令和6年度 決算報告(案)
正味財産増減計算書

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

(単位: 円)

	科目	当年度	前年度	増減
1	I 一般正味財産増減の部			
	1. 経常増減の部			
	(1) 経常収益			
	受託事業収益	326,916,406	315,720,351	11,196,055
5	受取配分金	221,995,732	233,926,932	△ 11,931,200
	受取材料費等	69,921,390	47,997,824	21,923,566
	受取事務費	34,999,284	33,795,595	1,203,689
	労働者派遣事業等受託収益	12,011,320	11,048,434	962,886
	労働者派遣事業等受託収益	12,011,320	11,048,434	962,886
10	訪問介護保険事業収益	59,380,042	54,193,075	5,186,967
	訪問介護保険報酬収益	53,114,629	48,807,238	4,307,391
	訪問介護保険利用者負担金収益	6,265,413	5,385,837	879,576
	介護予防日常生活支援総合事業収益	14,718,239	12,428,446	2,289,793
	介護予防保険報酬収益	13,256,189	11,044,974	2,211,215
15	介護予防利用者負担金収益	1,462,050	1,383,472	78,578
	未就業会員就業環境整備事業収益	3,813,320	0	3,813,320
	未就業会員就業環境整備事業収益	3,813,320	0	3,813,320
	受取会費	3,402,600	3,372,000	30,600
	正会員受取会費	3,402,600	3,372,000	30,600
20	受取補助金等	35,237,605	33,089,605	2,148,000
	受取連合交付金	16,969,000	15,895,000	1,074,000
	受取市(区)町村補助金	16,969,000	15,895,000	1,074,000
	高齢者活躍人材育成受託事業収益	1,299,605	1,299,605	0
	雑収益	738,820	803,609	△ 64,789
25	受取利息	28,677	476	28,201
	雑収益	710,143	803,133	△ 92,990
	経常収益計	456,218,352	430,655,520	25,562,832
	(2) 経常費用			
	事業費	446,350,309	428,246,542	18,103,767
30	支払配分金	254,544,471	263,558,768	△ 9,014,297
	支払材料費等	12,305,980	9,088,373	3,217,607
	役員報酬	1,918,800	1,730,673	188,127
	給料手当	77,668,797	76,502,243	1,166,554
	臨時雇賃金	5,152,380	5,747,916	△ 595,536
35	法定福利費	12,953,911	12,620,982	332,929
	退職給付費用	4,611,340	4,718,624	△ 107,284
	福利厚生費	227,317	241,093	△ 13,776
	会議費	97,589	69,868	27,721
	役員等旅費交通費	232,890	240,397	△ 7,507
40	旅費交通費	354,930	65,920	289,010
	通信運搬費	6,344,766	5,727,752	617,014
	減価償却費	4,021,598	3,490,714	530,884
	什器備品費	2,174,146	343,688	1,830,458
	消耗品費	5,996,909	4,098,611	1,898,298
45	修繕費	1,054,272	888,426	165,846
	印刷製本費	1,158,908	810,680	348,228
	光熱水料費	840,359	903,740	△ 63,381
	賃借料	11,673,222	9,435,777	2,237,445
	保険料	7,529,898	7,447,322	82,576
50	諸謝金	1,941,581	2,009,844	△ 68,263
	租税公課	9,370,550	6,144,432	3,226,118
	支払負担金	24,000	34,000	△ 10,000
	組織活動助成費	314,727	305,162	9,565
	委託費	23,088,061	11,213,923	11,874,138
55	研修費	247,330	351,762	△ 104,432
	支払手数料	481,577	441,733	39,844
	貸倒損失	0	4,119	△ 4,119
	雑費	20,000	10,000	10,000

(単位：円)

	科目	当年度	前年度	増減
1	管理費	3,577,927	2,898,154	679,773
	役員報酬	466,200	589,800	△ 123,600
	給料手当	627,120	168,988	458,132
	法定福利費	107,178	44,672	62,506
5	退職給付費用	22,220	6,336	15,884
	福利厚生費	2,449	2,407	42
	会議費	79,100	69,890	9,210
	役員等旅費交通費	127,350	76,590	50,760
	旅費交通費	24,780	7,740	17,040
10	通信運搬費	275,041	235,505	39,536
	減価償却費	54,630	0	54,630
	什器備品費	0	0	0
	消耗品費	209,946	203,674	6,272
	修繕費	0	0	0
15	印刷製本費	147,288	151,541	△ 4,253
	光熱水料費	7,444	10,454	△ 3,010
	賃借料	122,010	173,980	△ 51,970
	保険料	229,589	230,529	△ 940
	諸謝金	12,000	0	12,000
20	租税公課	5,440	1,180	4,260
	支払負担金	430,775	452,200	△ 21,425
	委託費	517,532	426,389	91,143
	支払手数料	4,175	4,747	△ 572
	研修費	4,500	4,500	0
25	雑費	101,160	37,032	64,128
	経常費用計	449,928,236	431,144,696	18,783,540
	評価損益等調整前当期経常増減額	6,290,116	△ 489,176	6,779,292
	基本財産評価損益等	0	0	0
	特定資産評価損益等	0	0	0
30	投資有価証券評価損益等	0	0	0
	評価損益等計	0	0	0
	当期経常増減額	6,290,116	△ 489,176	6,779,292
2.	経常外増減の部			
	(1) 経常外収益			
35	経常外収益計	0	0	0
	(2) 経常外費用			
	経常外費用計	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0
	税引き前当期一般正味財産増減額	6,290,116	△ 489,176	6,779,292
40	法人税、住民税及び事業税	700,000	252,700	447,300
	当期一般正味財産増減額	5,590,116	△ 741,876	6,331,992
	一般正味財産期首残高	83,687,826	84,429,702	△ 741,876
	一般正味財産期末残高	89,277,942	83,687,826	5,590,116
	II 指定正味財産増減の部			
45	(1) 収益			
	収益計	0	0	0
	(2) 費用			
	費用計	0	0	0
	当期指定正味財産増減額	0	0	0
50	指定正味財産期首残高	0	0	0
	指定正味財産期末残高	0	0	0
	III 正味財産期末残高	89,277,942	83,687,826	5,590,116

公益社団法人大津市シルバー人材センター

貸借対照表

令和 7年 3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	0	0	0
現金過不足	0	0	0
郵便振替口座	27,876	0	27,876
普通預金	72,598,248	66,394,140	6,204,108
未収金	41,468,491	37,738,568	3,729,923
立替金	0	0	0
前払金	414,933	513,112	△ 98,179
他会計貸付金	0	0	0
流動資産合計	114,509,548	104,645,820	9,863,728
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
建物附属設備	3,270,657	3,625,442	△ 354,785
車輛運搬具	3	3	0
什器備品	2,932,009	2,260,652	671,357
リース資産	6,686,402	9,497,402	△ 2,811,000
電話加入権	228,084	228,084	0
保証金	68,000	60,000	8,000
預託金	21,290	21,290	0
その他固定資産合計	13,206,445	15,692,873	△ 2,486,428
固定資産合計	13,206,445	15,692,873	△ 2,486,428
資産合計	127,715,993	120,338,693	7,377,300
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	30,605,972	26,188,487	4,417,485
前受金	64,800	28,800	36,000
預り金	601,959	1,204,596	△ 602,637
リース債務	7,165,320	9,228,984	△ 2,063,664
他会計借入金	0	0	0
流動負債合計	38,438,051	36,650,867	1,787,184
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	38,438,051	36,650,867	1,787,184
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	89,277,942	83,687,826	5,590,116
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	89,277,942	83,687,826	5,590,116
負債及び正味財産合計	127,715,993	120,338,693	7,377,300

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法

減価償却資産について、定額法により実施。(リース資産を除く)

リース資産・・・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法により実施。

(2) 引当金の計上基準

該当無し

(3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は税込方式によっている。

2. 特定資産の増減及びその残高

特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
合計	0	0	0	0

引当金の明細

該当無し

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定資産				
合計	0	0	0	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	小計 5,155,963	小計 1,885,306	小計 3,270,657
開き戸	161,000	120,750	40,250
エアコン	400,000	154,100	245,900
電気工事	612,000	215,271	396,729
天井張替	358,498	126,099	232,399
間仕切り	847,172	297,990	549,182
縫製室床	542,224	190,727	351,497
休憩室床	190,920	67,152	123,768
壁既設クロス張替	514,041	180,810	333,231
外部庇パラペット化粧鋼板張り	1,010,108	355,304	654,804
トイレ洋式工事	520,000	177,103	342,897
什器備品	小計 27,155,712	小計 24,223,703	小計 2,932,009
草刈機・芝刈り機	3,974,750	2,406,378	1,568,372
簡易倉庫	905,714	492,992	412,722
収納庫	1,445,671	1,279,833	165,838
エアコン	19,770,850	19,219,535	551,315
カードプリンター	515,592	515,591	1
間仕切り	202,135	202,134	1
集草アタッチメント	110,000	95,690	14,310
紙折機	231,000	11,550	219,450
車輛運搬具	小計 3,759,190	小計 3,759,187	小計 3
車 輛	3,759,190	3,759,187	3
リース資産	小計 22,102,266	小計 15,415,864	小計 6,686,402
車輛・エイジレスシステム一式	22,102,266	15,415,864	6,686,402
合計	58,173,131	45,284,060	12,889,071

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
高年齢者就業機会 確保事業費等補助金	国	0	16,969,000	16,969,000	0	—
高年齢者就業機会 確保事業費等補助金	市	0	16,969,000	16,969,000	0	—
助成金						
滋賀県シルバー人材セ ンター連合会助成金	連合会	0	0	0	0	—
合計		0	33,938,000	33,938,000	0	—

6. 附属明細書

「基本財産及び特定資産の明細」及び「引当金の明細」は本財務諸表の注記において記載している。

公益社団法人大津市シルバー人材センター
財 産 目 録
令和7年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等		使用事業	金額
流動資産						
	現金	手元保管	運転資金	シルバー人材センター事業		0
	預金	普通預金	運転資金	シルバー人材センター事業		40,271,170
		滋賀銀行大津市役所出張所	法人管理			0
		普通預金	預り金	シルバー人材センター事業		522,310
		滋賀銀行大津市役所出張所	法人管理			0
		普通預金	訪問介護事業	収益事業		31,780,768
		滋賀銀行大津市役所出張所				
		普通預金	受託事業用（高齢者活躍人材育成事業・	シルバー人材センター事業		0
		滋賀銀行大津市役所出張所				
		普通預金	受託事業用（放置自転車管理業務）	シルバー人材センター事業		24,000
		滋賀銀行本店営業所				
	普通預金	補助金用	シルバー人材センター事業		0	
	滋賀銀行大津市役所出張所					
	郵便局	運転資金	シルバー人材センター事業		27,876	
大津駅前郵便局						
未収金	受託事業料等	受託事業料等他	シルバー人材センター事業		30,072,404	
			収益事業		11,396,087	
			法人管理		0	
前払金	保険料、車両リース等前払分	労災・雇用保険料	シルバー人材センター事業		366,751	
		駐車場・リース料等前払分	収益事業		16,200	
			法人管理		31,982	
流動資産合計						114,509,548
固定資産						
その他の固定資産	建物附属設備	開き戸、エアコン、電気工事、天井張替、間仕切、縫製室床、休憩室床、壁既設クロス張替、外部庇バラスト化粧鋼板張り、トイレ洋式工事	公益目的保有財産でありシルバー事業に使用している	シルバー人材センター事業		3,270,657
	車輛運搬具	軽乗用車1台、軽トラック2台分	公益目的と収益事業と法人管理の共有財産でありシルバー事業と収益事業と法人管理に使用	シルバー人材センター事業		3
				収益事業		0
				法人管理		0
	什器備品	草刈機、芝刈機、簡易倉庫、収納庫、エアコン、カート、プリンター、間仕切、集草アタッチメント	公益目的と収益事業と法人管理の共有財産でありシルバー事業と収益事業と法人管理に使用	シルバー人材センター事業		2,932,009
				収益事業		0
				法人管理		0
	リース資産	1tダンプ、2tダンプ3台、エイジレスシステム	公益目的保有財産でありシルバー事業に使用している	シルバー人材センター事業		6,686,402
電話加入権	電話回線3回線	公益目的と収益事業と法人管理の共有財産でありシルバー事業と収益事業と法人管理に使用	シルバー人材センター事業		136,622	
			収益事業		88,269	
			法人管理		3,193	
保証金	駐車場1ヶ所4台分 駐車場1ヶ所1台分	公益目的と収益事業と法人管理の共有財産でありシルバー事業と収益事業と法人管理に使用	シルバー人材センター事業		49,160	
			収益事業		18,120	
			法人管理		720	
預託金	軽乗用車1台、軽トラック2台分	公益目的と収益事業と法人管理の共有財産でありシルバー事業と収益事業と法人管理に使用	シルバー人材センター事業		16,515	
			収益事業		4,775	
			法人管理		0	
固定資産合計						13,206,445
資産合計						127,715,993
流動負債						
	未払金	配分金 3月分561名	3月分配分金未払	シルバー人材センター事業		8,623,583
				収益事業		3,339,827
		業者材料費等	受託事業材料等未払	シルバー人材センター事業		13,162,926
				収益事業		236,774
				法人管理		95,642
	消費税、法人税等	消費税、法人税等	シルバー人材センター事業		4,447,220	
			収益事業		700,000	
前受金	会費27名	令和7年度会費	シルバー人材センター事業		0	
			法人管理		32,400	
			法人管理		32,400	
預り金	雇用保険料、社会保険料	職員からの預り金	シルバー人材センター事業		564,593	
	放置自転車対策業務、大型ごみ処理手数料徴収業務	放置自転車返還手数料 3月分 大型ごみ処理手数料 3月分	シルバー人材センター事業		24,000	
					578	
	プルタブ換金分	プルタブ回収	シルバー人材センター事業		12,788	
リース債務	1tダンプ、2tダンプ3台、エイジレスシステム	リース資産に対する債務	シルバー人材センター事業		7,165,320	
流動負債合計						38,438,051
固定負債						
固定負債合計						0
負債合計						38,438,051
正味財産						89,277,942

公益社団法人大津市シルバー人材センター
正味財産増減計算書内訳表
令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

(単位：円)

	科目	公益目的事業会計			収益事業等会計		法人会計	内部取引等消去	合計
		シルバー人材センター事業	共通	小計	訪問介護保険事業	小計			
1	I 一般正味財産増減の部								
	1. 経常増減の部								
	(1) 経常収益								
	受託事業収益	326,916,406	0	326,916,406	0	0	0		326,916,406
5	受取配分金	221,995,732	0	221,995,732	0	0	0		221,995,732
	受取材料費等	69,921,390	0	69,921,390	0	0	0		69,921,390
	受取事務費	34,999,284	0	34,999,284	0	0	0		34,999,284
	労働者派遣事業等受託収益	12,011,320	0	12,011,320	0	0	0		12,011,320
	労働者派遣事業等受託収益	12,011,320	0	12,011,320	0	0	0		12,011,320
10	訪問介護保険事業収益	0	0	0	59,380,042	59,380,042	0		59,380,042
	訪問介護保険報酬収益	0	0	0	53,114,629	53,114,629	0		53,114,629
	訪問介護保険利用者負担金収益	0	0	0	6,265,413	6,265,413	0		6,265,413
	介護予防日常生活支援総合事業収益	0	0	0	14,718,239	14,718,239	0		14,718,239
	介護予防保険報酬収益	0	0	0	13,256,189	13,256,189	0		13,256,189
15	介護予防利用者負担金収益	0	0	0	1,462,050	1,462,050	0		1,462,050
	未就業会員就業環境整備事業収益	3,813,320	0	3,813,320	0	0	0		3,813,320
	未就業会員就業環境整備事業収益	3,813,320	0	3,813,320	0	0	0		3,813,320
	受取会費	0	1,701,300	1,701,300	0	0	1,701,300		3,402,600
	正会員受取会費	0	1,701,300	1,701,300	0	0	1,701,300		3,402,600
20	受取補助金等	35,237,605	0	35,237,605	0	0	0		35,237,605
	受取連合交付金	16,969,000	0	16,969,000	0	0	0		16,969,000
	受取市（区）町村補助金	16,969,000	0	16,969,000	0	0	0		16,969,000
	高齢者活躍人材育成受託事業収益	1,299,605	0	1,299,605	0	0	0		1,299,605
	雑収益	115,425	0	115,425	623,395	623,395	0		738,820
25	受取利息	16,782	0	16,782	11,895	11,895	0		28,677
	雑収益	98,643	0	98,643	611,500	611,500	0		710,143
	経常収益計	378,094,076	1,701,300	379,795,376	74,721,676	74,721,676	1,701,300		456,218,352
	(2) 経常費用								
	事業費	378,818,671	0	378,818,671	67,531,638	67,531,638	0		446,350,309
30	支払配分金	221,995,732	0	221,995,732	32,548,739	32,548,739	0		254,544,471
	支払材料費等	12,305,980	0	12,305,980	0	0	0		12,305,980
	役員報酬	1,748,700	0	1,748,700	170,100	170,100	0		1,918,800
	給料手当	56,671,598	0	56,671,598	20,997,199	20,997,199	0		77,668,797
	臨時雇賃金	4,488,480	0	4,488,480	663,900	663,900	0		5,152,380
35	法定福利費	9,588,226	0	9,588,226	3,365,685	3,365,685	0		12,953,911
	退職給付費用	3,300,627	0	3,300,627	1,310,713	1,310,713	0		4,611,340
	福利厚生費	169,433	0	169,433	57,884	57,884	0		227,317
	会議費	66,960	0	66,960	30,629	30,629	0		97,589
	役員等旅費交通費	214,675	0	214,675	18,215	18,215	0		232,890
40	旅費交通費	337,320	0	337,320	17,610	17,610	0		354,930
	通信運搬費	4,266,088	0	4,266,088	2,078,678	2,078,678	0		6,344,766
	減価償却費	3,420,668	0	3,420,668	600,930	600,930	0		4,021,598
	什器備品費	2,114,146	0	2,114,146	60,000	60,000	0		2,174,146
	消耗品費	5,024,301	0	5,024,301	972,608	972,608	0		5,996,909
45	修繕費	1,054,272	0	1,054,272	0	0	0		1,054,272
	印刷製本費	701,080	0	701,080	457,828	457,828	0		1,158,908
	光熱水料費	760,968	0	760,968	79,391	79,391	0		840,359
	賃借料	10,255,539	0	10,255,539	1,417,683	1,417,683	0		11,673,222
	保険料	7,096,898	0	7,096,898	433,000	433,000	0		7,529,898
50	諸謝金	1,868,090	0	1,868,090	73,491	73,491	0		1,941,581
	租税公課	9,366,950	0	9,366,950	3,600	3,600	0		9,370,550
	支払負担金	24,000	0	24,000	0	0	0		24,000
	組織活動助成費	314,727	0	314,727	0	0	0		314,727
	委託費	21,142,882	0	21,142,882	1,945,179	1,945,179	0		23,088,061
55	研修費	231,832	0	231,832	15,498	15,498	0		247,330
	支払手数料	268,499	0	268,499	213,078	213,078	0		481,577
	貸倒損失	0	0	0	0	0	0		0
	雑費	20,000	0	20,000	0	0	0		20,000

(単位：円)

	科目	公益目的事業会計			収益事業等会計		法人会計	内部取引等消去	合計
		シルバー人材センター事業	共通	小計	訪問介護保険事業	小計			
1	管理費	0	0	0	0	0	3,577,927		3,577,927
	役員報酬	0	0	0	0	0	466,200		466,200
	給料手当	0	0	0	0	0	627,120		627,120
	法定福利費	0	0	0	0	0	107,178		107,178
5	退職給付費用	0	0	0	0	0	22,220		22,220
	福利厚生費	0	0	0	0	0	2,449		2,449
	会議費	0	0	0	0	0	79,100		79,100
	役員等旅費交通費	0	0	0	0	0	127,350		127,350
	旅費交通費	0	0	0	0	0	24,780		24,780
10	通信運搬費	0	0	0	0	0	275,041		275,041
	減価償却費	0	0	0	0	0	54,630		54,630
	什器備品費	0	0	0	0	0	0		0
	消耗品費	0	0	0	0	0	209,946		209,946
	修繕費	0	0	0	0	0	0		0
15	印刷製本費	0	0	0	0	0	147,288		147,288
	光熱水料費	0	0	0	0	0	7,444		7,444
	貸借料	0	0	0	0	0	122,010		122,010
	保険料	0	0	0	0	0	229,589		229,589
	諸謝金	0	0	0	0	0	12,000		12,000
20	租税公課	0	0	0	0	0	5,440		5,440
	支払負担金	0	0	0	0	0	430,775		430,775
	委託費	0	0	0	0	0	517,532		517,532
	支払手数料	0	0	0	0	0	4,175		4,175
	研修費	0	0	0	0	0	4,500		4,500
25	雑費	0	0	0	0	0	101,160		101,160
	経常費用計	378,818,671	0	378,818,671	67,531,638	67,531,638	3,577,927		449,928,236
	評価損益等調整前当期経常増減額	△ 724,595	1,701,300	976,705	7,190,038	7,190,038	△ 1,876,627		6,290,116
	基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0		0
	特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0		0
30	投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0		0
	評価損益等計	0	0	0	0	0	0		0
	当期経常増減額	△ 724,595	1,701,300	976,705	7,190,038	7,190,038	△ 1,876,627		6,290,116
2.	経常外増減の部								
	(1) 経常外収益								
35	経常外収益計	0	0	0	0	0	0		0
	(2) 経常外費用								
	経常外費用計	0	0	0	0	0	0		0
	当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0		0
	他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 724,595	1,701,300	976,705	7,190,038	7,190,038	△ 1,876,627		6,290,116
40	他会計振替額	0	0	3,324,351	0	△ 5,200,978	1,876,627		0
	税引き前当期一般正味財産増減額	△ 724,595	1,701,300	4,301,056	7,190,038	1,989,060	0		6,290,116
	法人税、住民税及び事業税	0	0	0	700,000	700,000	0		700,000
	当期一般正味財産増減額	△ 724,595	1,701,300	4,301,056	6,490,038	1,289,060	0		5,590,116
	一般正味財産期首残高			54,401,509		30,575,502	△ 1,289,185		83,687,826
45	一般正味財産期末残高			58,702,565		31,864,562	△ 1,289,185		89,277,942
II	指定正味財産増減の部								
	(1) 収益								
	収益計	0	0	0	0	0	0		0
	(2) 費用								
50	費用計	0	0	0	0	0	0		0
	当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0		0
	指定正味財産期首残高			0		0	0		0
	指定正味財産期末残高			0		0	0		0
III	正味財産期末残高			58,702,565		31,864,562	△ 1,289,185		89,277,942

公益社団法人大津市シルバー人材センター

貸借対照表内訳表

令和 7年 3月31日現在

(単位：円)

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引等消去	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金	0	0	0		0
現金過不足	0	0	0		0
郵便振替口座	27,876	0	0		27,876
普通預金	40,817,480	31,780,768	0		72,598,248
未収金	30,072,404	11,396,087	0		41,468,491
立替金	0	0	0		0
前払金	44,818	338,133	31,982		414,933
他会計貸付金	8,254,379	0	1,876,627	△ 10,131,006	0
流動資産合計	79,216,957	43,514,988	1,908,609	△ 10,131,006	114,509,548
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
基本財産合計	0	0	0		0
(2) 特定資産					
特定資産合計	0	0	0		0
(3) その他固定資産					
建物附属設備	3,270,657	0	0		3,270,657
車輛運搬具	3	0	0		3
什器備品	2,932,009	0	0		2,932,009
リース資産	4,457,498	2,043,162	185,742		6,686,402
電話加入権	136,622	88,269	3,193		228,084
保証金	49,160	18,120	720		68,000
預託金	16,515	4,775	0		21,290
その他固定資産合計	10,862,464	2,154,326	189,655		13,206,445
固定資産合計	10,862,464	2,154,326	189,655		13,206,445
資産合計	90,079,421	45,669,314	2,098,264	△ 10,131,006	127,715,993
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	26,233,729	4,276,601	95,642		30,605,972
前受金	32,400	0	32,400		64,800
預り金	769,781	△ 153,437	△ 14,385		601,959
リース債務	4,340,946	2,644,092	180,282		7,165,320
他会計借入金	0	7,037,496	3,093,510	△ 10,131,006	0
流動負債合計	31,376,856	13,804,752	3,387,449	△ 10,131,006	38,438,051
2. 固定負債					
固定負債合計	0	0	0		0
負債合計	31,376,856	13,804,752	3,387,449	△ 10,131,006	38,438,051
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産	0	0	0		0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	()	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	()	(0)
2. 一般正味財産	58,702,565	31,864,562	△ 1,289,185		89,277,942
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	()	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	()	(0)
正味財産合計	58,702,565	31,864,562	△ 1,289,185		89,277,942
負債及び正味財産合計	90,079,421	45,669,314	2,098,264	△ 10,131,006	127,715,993

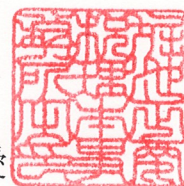
検 証 結 果 報 告 書

令和 7 年 4 月 24 日

公益社団法人 大津市シルバー人材センター 御中

堀池正愛税理士事務所

税理士 堀池 正愛



収支計算書及び財務諸表等の確認について

令和 6 年度（自令和 6 年 4 月 1 日至令和 7 年 3 月 31 日）
における収支計算書及び財務諸表、附属明細書並びに財産目録は、
公益法人会計基準（改正令和 2 年 5 月 15 日 内閣府公益認定委員会）
に基づき、一般に公正妥当と認められる会計基準に準拠して作成
されたものであることを検証・確認したことを証明します。

以上

監 査 報 告 書

令和7年5月7日

公益社団法人大津市シルバー人材センター
理事長 拾井 道夫 様

公益社団法人大津市シルバー人材センター

監事 大橋 美智子
監事 谷 敷 一 良

私たちは、公益社団法人大津市シルバー人材センターの令和6年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、会計帳票並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて実施した。
- (2) 業務監査については、理事から実施事業の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて実施した。

2. 監査の結果

- (1) 公益社団法人大津市シルバー人材センターの令和6年度の決算書類は、一般に公正妥当と認められる公益法人会計基準に準拠しており公益社団法人大津市シルバー人材センターの正味財産増減の状況および財政状態を適正に表示しているものと認める。
- (2) 公益社団法人大津市シルバー人材センターの令和6年度の事業報告の内容は真実であり、法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。
- (3) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

定款の一部改正（案）

1 改正の背景

公益法人が社会の変化に柔軟且つ迅速に対応し、より効果的な公益活動を行うことができるよう、令和 7 年 4 月 1 日に公益法人制度が改正されました。

改正の中で、「財務規律の柔軟化と明確化」、「行政手続きの簡素化と合理化」および「自律的ガバナンスの充実と透明性の向上」がポイントとされ、これらの見直しにより、公益法人の自律的な経営判断が尊重されるとともに、透明性と信頼性の高い運営が行われることが期待されています。

2 改正理由

前述の公益法人制度改正により、法人運営が内部の者だけで行われることによる法人の私物化を防止し、理事会運営の活性化等を図る観点から、理事および監事に法人外部の人材を選任することや理事および監事の特別利害関係の排除が公益認定の基準とされたことから、定款の役員の規定について所要の改正をするものです。

また、公益認定法を根拠とする条項についても所要の改正をするものです。

3 改正内容

定款第 11 条（種別、定数および選任）第 1 項で監事の定数を 2 名から 3 名以内に改正し、また、同条第 9 項に外部理事および外部監事の規定を追加する。同条第 10 項特別利害関係の規定を一部改正するとともに、同条第 12 項において理事、監事間の特別利害関係の排除の規定を追加する。

定款第 47 条および第 48 条について、公益認定法改正により公益認定法第 5 条第 17 号を第 20 号に改正する。

詳細は別紙「新旧対照表」のとおり

4 改正日

令和 7 年 5 月 29 日（令和 7 年度定時総会の日）

定款の一部改正（案）

改正後（案）	改正前
第1条～第10条（略） 種別、定数および選任 第11条 センターに、次の役員を置く。 理事 12名以上15名以内 監事 3名以内 2 理事のうち、1名を理事長とする。 3 理事長以外の1名を副理事長とし、理事長及び副理事長以外の1名を常務理事とすることができる。 4 理事長をもって一般社団・財団法人法上の代表理事とし、副理事長および常務理事をもって一般社団・財団法人法第91条第1項第2号の業務執行理事とする。 5 理事および監事は、総会において選任する。 6 理事長、副理事長および常務理事は、理事会において選定する。 7 理事および監事は、相互に兼ねることができない。 8 監事は、使用人を兼ねることができない。 9 理事のうち1名は第1号、第2号、および第3号、監事のうち1名は第1号、第2号および第4号に該当しない者から選任しなければならない。 <u>（1）正会員および特別会員（特別会員が法人である場合はその役員および職員）</u> <u>（2）事務局職員</u> <u>（3）役員就任時の前10年間センターの業務執行理事又は事務局職員であった者</u> <u>（4）役員就任時の前10年間センターの理事又は事務局職員であった者</u> 10 各理事について、当該理事および当該理事と特別利害関係（一方の者が他方の者の配偶者または3親等以内の親族そ	第1条～第10条（略） 種別、定数および選任 第11条 センターに、次の役員を置く。 理事 12名以上15名以内 監事 2名 2 理事のうち、1名を理事長とする。 3 理事長以外の1名を副理事長とし、理事長及び副理事長以外の1名を常務理事とすることができる。 4 理事長をもって一般社団・財団法人法上の代表理事とし、副理事長および常務理事をもって一般社団・財団法人法第91条第1項第2号の業務執行理事とする。 5 理事および監事は、総会において選任する。 6 理事長、副理事長および常務理事は、理事会において選定する。 7 理事および監事は、相互に兼ねることができない。 8 監事は、使用人を兼ねることができない。 9 理事のうちいずれか1名とその配偶者または3親等内の親族その他法令で定める特別の関係にある者である理事の合計数

の他法令で定める特別な利害関係（以下「特別利害関係」という。）にある理事の合計数が、理事総数の3分の1を超えてはならない。監事についても、同様とする。 11 他の同一の団体の理事または使用人である者その他これに準ずる相互に密接な関係にあるものとして法令で定める者である理事の合計数は、理事総数の3分の1を超えてはならない。監事についても、同様とする。 12 各理事について、各監事と特別利害関係にある者であつてはならない。 13 理事長、理事または監事に異動があつたときは、2週間以内に登記し、登記事項証明書その他法令で定める書類を添えて、遅滞なくその旨を滋賀県知事に届け出なければならない。	は、理事総数の3分の1を超えてはならない。監事についても、同様とする。 10 他の同一の団体の理事または使用人である者その他これに準ずる相互に密接な関係にあるものとして法令で定める者である理事の合計数は、理事総数の3分の1を超えてはならない。監事についても、同様とする。 11 理事長、理事または監事に異動があつたときは、2週間以内に登記し、登記事項証明書その他法令で定める書類を添えて、遅滞なくその旨を滋賀県知事に届け出なければならない。
第12条～第46条（略） 公益認定の取消し等に伴う贈与 第47条 センターが公益認定の取消しの処分を受けた場合または合併によりセンターが消滅する場合（その権利義務を承継する法人が公益社団法人または公益財団法人であるときを除く。）には、総会の決議を経て、公益目的取得財産残額に相当する額の財産を、当該公益認定の取消しの日または当該合併の日から1箇月以内に、公益認定法第5条第20号に掲げる法人または国もしくは地方公共団体に贈与するものとする。 残余財産の帰属 第48条 センターが清算をする場合において有する残余財産は、総会の決議を経て、公益認定法第5条第20号に掲げる法人または国もしくは地方公共団体に贈与するものとする。	第12条～第46条（略） 公益認定の取消し等に伴う贈与 第47条 センターが公益認定の取消しの処分を受けた場合または合併によりセンターが消滅する場合（その権利義務を承継する法人が公益社団法人または公益財団法人であるときを除く。）には、総会の決議を経て、公益目的取得財産残額に相当する額の財産を、当該公益認定の取消しの日または当該合併の日から1箇月以内に、公益認定法第5条第20号に掲げる法人または国もしくは地方公共団体に贈与するものとする。 残余財産の帰属 第48条 センターが清算をする場合において有する残余財産は、総会の決議を経て、公益認定法第5条第20号に掲げる法人または国もしくは地方公共団体に贈与するものとする。

以下省略

以下省略

議案第 4 号

役員の補選（案）について

理事の辞任に伴い定款第 11 条第 5 項の規定に基づき、承認を求める。

記

新たに選任する理事

木村 一富

（参考）辞任した理事

山口 知之

令和7年度 職群正副班長名簿

< 除草・清掃班 >

地 域		役 職	会員番号	氏 名
北 部	小松・木戸	班 長	4072	北川 忠
		副班長	7039	西村 栄一
	和邇・小野	班 長	4150	綾 猛
		副班長	7148	植野 文幸
北西部	葛川・伊香立・真野 真野北・堅田・仰木 仰木の里・仰木の里東	班 長	5067	大石 雄作
		副班長	5537	太田 富貴子
		副班長	6334	山口 秀信
中北部	雄琴・坂本・日吉台	班 長	7480	山口 久芳
		副班長	6100	横山 武雄
	下阪本・唐崎	班 長	4922	前田 剛司
		副班長	7286	光崎 富夫
	滋賀・山中・比叡平	班 長	5947	井上 忠司
		副班長	4832	梅崎 義一
中南部	藤尾・長等	班 長	4584	陸口 正之
		副班長	8398	池田 康治
	逢坂・中央・平野	班 長	6555	稲岡 隆司
		副班長	6642	木俣 隆之
	膳所	副班長	6506	住友 美智子
		班 長	6232	岡部 弘志
		副班長	4955	渡部 雅男
		副班長	5098	大道 俊司
南部	富士見・晴嵐・石山	班 長	4802	出路 武男
		副班長	5093	西野 道夫
		副班長	7325	丸山 敏広
		副班長	5603	木下 誠治
	南郷・大石・田上	班 長	4741	山崎 修司
		副班長	5120	田中 義男
東部	瀬田・瀬田南 瀬田東・瀬田北 上田上・青山	班 長	3659	小坂 勝寿
		副班長	6823	辻 吉男
		副班長	8078	村田 巖

< 剪定班 >

地 域	役 職	会員番号	氏 名
北部 (小松～小野)	班 長	5818	大井 正光
	副班長	7115	空閑 孝敏
北西部 (葛川～下阪本)	班 長	6348	山本 等
	副班長	5617	松尾 好博
	副班長	5960	西本 幸生
中北部 (唐崎～藤尾)	班 長	6114	福井 睦明
	副班長	4419	高田 求
	副班長	3859	楠 一輝
中南部 (長等～晴嵐)	班 長	5314	植西 政明
	副班長	7742	島添 久男
南部 (石山～田上)	班 長	7367	古川 秀吉
	副班長	6953	河野 孝雄
	副班長	7093	前田 康生
東部 (瀬田～青山)	班 長	6694	藤井 康弘
	副班長	7034	福永 薫

< 福祉班 >

地 域	役 職	会員番号	氏 名
市内全域	班 長	5136	森川 中子
	班 長	4817	上仲 清子
	班 長	5751	山口 平和
	班 長	6451	古川 浅七郎
	班 長	7791	山元 栄子
	班 長	7440	中村 滋子

< 障子・襖班 >

地 域	役 職	会員番号	氏 名
市内全域	班 長	5642	木野 誠
	副班長	6236	橋本 嘉市郎

< 処分班 >

地 域	役 職	会員番号	氏 名
市内全域	班長	5892	速水 幸男
	副班長	7201	鯉江 昭雄

令和7年度 地域正副委員長名簿

名称	該当地域	役職	会員番号	氏名
志賀	小松、木戸 和邇、小野	委 員 長	6753	細川 芳廣
		副委員長	6065	佐々木 寛
真野・伊香立	葛川、伊香立 真野、真野北	委 員 長	5310	杉原 重治
		副委員長	7792	宇野 恵子
堅田	堅田	委 員 長	7383	元井 美恵子
		副委員長	6835	中村 善重
仰木・雄琴	仰木、仰木の里 仰木の里東、雄琴	委 員 長		
		副委員長	5754	春日 弘
比叡	坂本、日吉台、下阪本	委 員 長	2120	岡崎 一郎
		副委員長	6271	松井 みさよ
唐崎	唐崎	委 員 長	4895	高橋 良一
		副委員長	7539	大島 フチイ
皇子山	滋賀、山中・比叡平	委 員 長	5525	酒井 繁雄
		副委員長	7070	村上 正義
藤尾・長等	藤尾、長等	委 員 長		
		副委員長	4860	上田 美代子
うちで	中央、逢坂、平野	委 員 長	3383	桑田 幸子
		副委員長	4917	片岡 達雄
膳所	膳所	委 員 長	6162	岩田 登市男
		副委員長	5833	河野 政雄
石山・晴嵐	晴嵐、富士見、石山	委 員 長	7004	橋本 和昌
		副委員長	3002	杉田 勝子
大津南	南郷、大石、田上	委 員 長	6521	河嶋 文雄
		副委員長	6656	林 和廣
大津東	上田上、青山 瀬田北、瀬田東	委 員 長	7133	柴原 勝之
		副委員長	6545	奥野 茂
瀬田	瀬田南、瀬田	委 員 長	6122	下村 力
		副委員長	6981	山本 環
計14地域委員会		計26人		

[illegible]

